

ストリーマーズアーム BMA-1CAM 取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいますようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本製品はカメラおよびモニター用アームとして使用されることを目的としています。
それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BMA-1CAM
寸法	全体図参照
構造部材	金属（スチール、アルミニウム合金）、ABS、ポリプロピレン
表面加工	エポキシ樹脂粉体塗装
原産国	中国
耐荷重	2.5kg以下



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品にはガスが充填されている部品が使用されています。
以下の行為は重大な事故につながるため、絶対におやめください。
 - ガスシリンダーの分解および改造
 - ガスシリンダーに傷をつけたり、破損したりするような衝撃を与えること
 - 火気の中への投入
 - 火気のそばでの使用
 - 屋外での使用
 - 高温になる場所や直射日光が当たる場所に長時間放置すること



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。
不足や不備があった場合は、直ちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、きちんと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 全てのパーツを正しく取り付けてください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび・破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
けがをする恐れがあります。
- 本製品の耐荷重は、1アームあたり2.5kg以下です。
- 本製品にぶら下がったり、もたれたりしないでください。破損やけがをする恐れがあります。
- 事前にアームの可動範囲をお確かめのうえ、本製品の設置場所をご検討ください。壁や人にぶつかると、破損やけが、カメラ・モニターの故障につながる恐れがあります。
- 本製品に取り付けたカメラやモニターを動かす際は、必ず両手で操作してください。片手で無理に動かそうとすると、アームの関節部や固定部、またはカメラやモニターが破損する恐れがあります。
- 本製品は多くの関節部により構成されています。ご使用の際は、関節部に指などを挟まないよう十分ご注意ください。小さなお子様が使用する場合や、近くにいる場合は特にご注意ください。
- 本製品の使用にあたり生じた、周辺機器および物品の破損・故障等の問題については、弊社にて補償いたしかねます。本製品を正しく使用している際に生じた場合でも同様ですので、予めご了承ください。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は、直ちに使用を中止してください。
- ボルト・ネジや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに乾いた布で水分を十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール・ベンジン・磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は、固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

■ 組立前にお読みください



確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

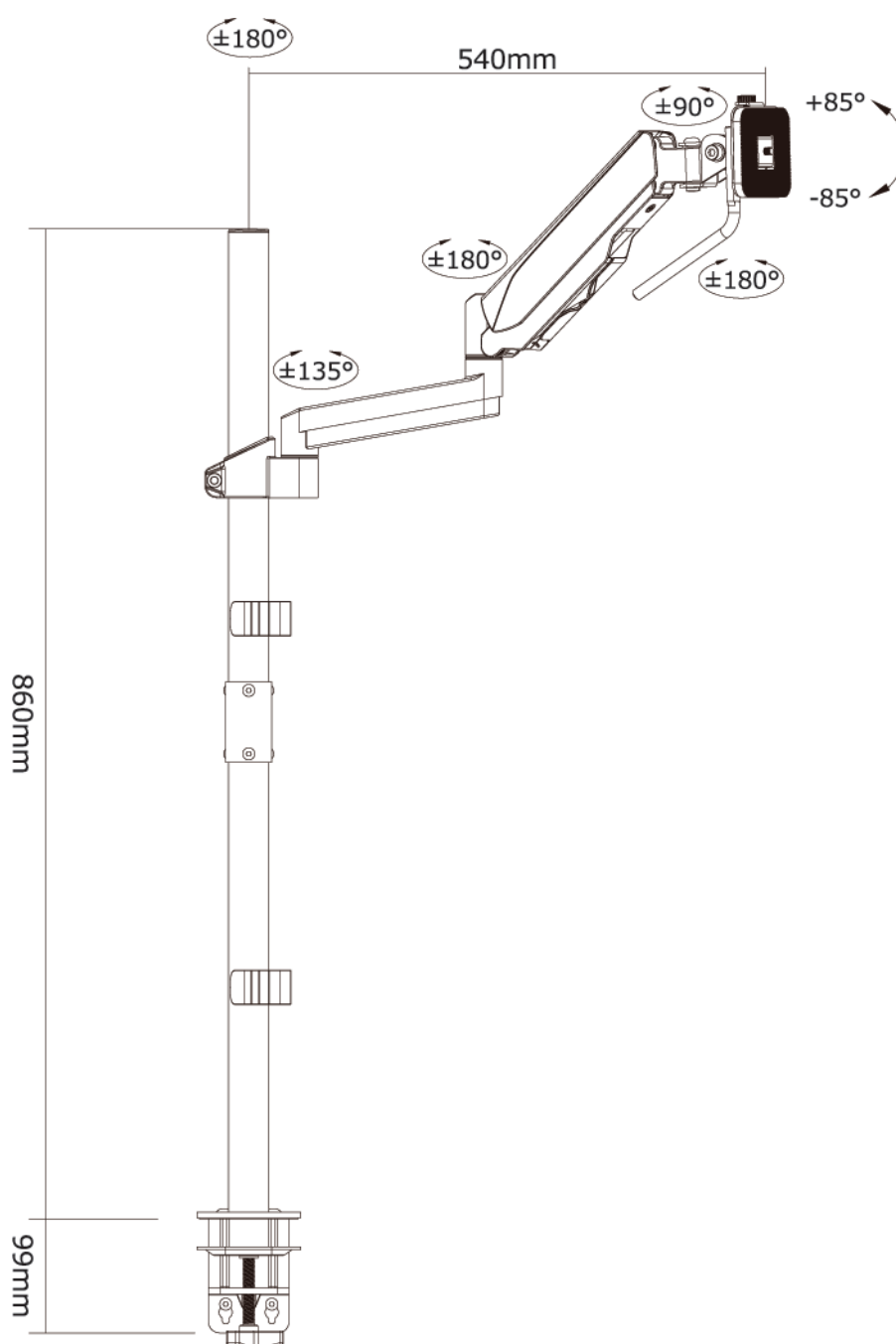
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。




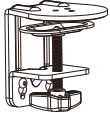
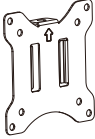
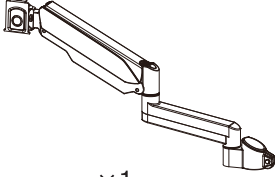
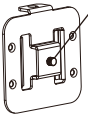

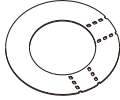

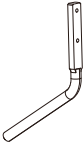


また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。














■ 全体図



■ 部品・付属品

①	下部ポール	②	上部ポール	③	ジョイント
 <p>x1</p>		 <p>x1</p>		 <p>x1</p>	
④	クランプ	⑤	VESAマウント	⑥	アーム
 <p>x1</p>		 <p>x1</p>		 <p>x1</p>	
⑦	カメラ雲台	⑧	カメラ雲台用クッション	⑨	ベース用クッション
 <p>1/4インチネジ</p> <p>x1</p>		 <p>x1</p>		 <p>x1</p>	
⑩	グロメット用ベース	⑪	ハンドル	⑫	ケーブルクリップ
 <p>x1</p>		 <p>x1</p>		 <p>x2</p>	
⑬	キャップ				
 <p>x1</p>					

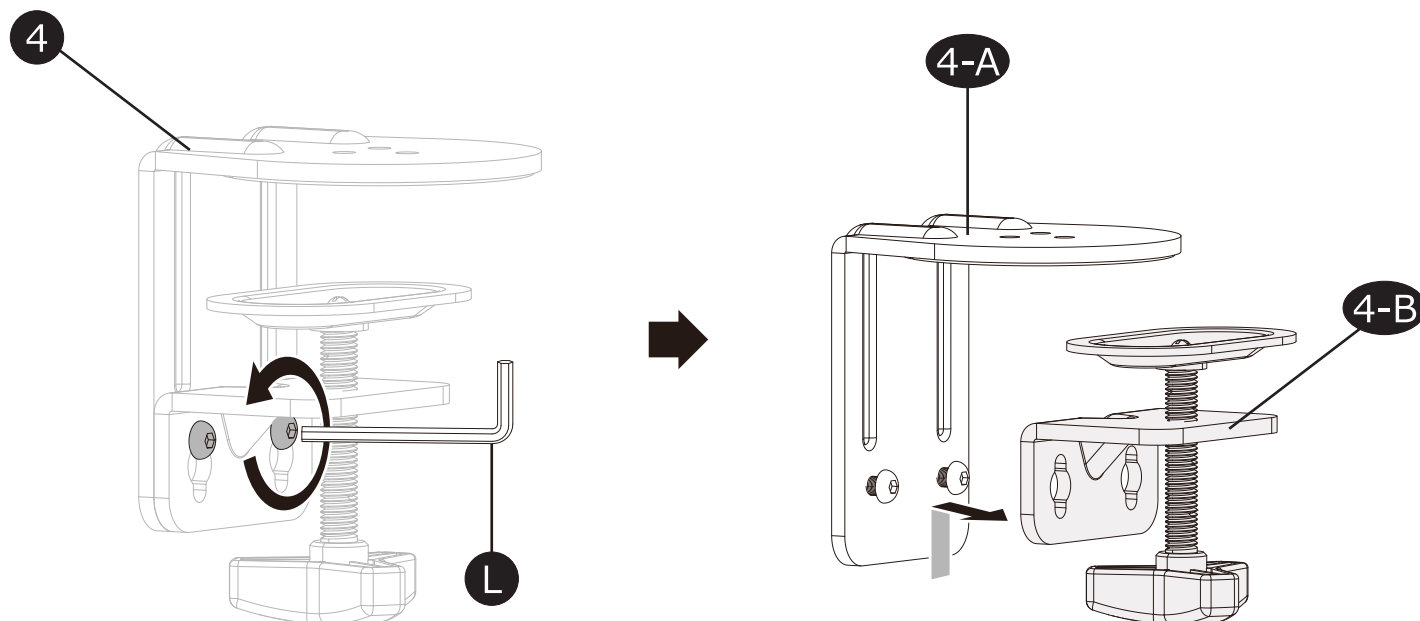
■ 部品・付属品

A	ボルト (a)	B	ボルト (b) M6x16mm	C	ボルト (c) M5x16mm
 ×1		 ×3		 ×1	
D	ボルト (d) M6x10mm	E	ボルト (e) M4x8mm	F	VESA用ボルト (a) M4x12mm
 ×6		 ×2		 ×4	
G	VESA用ボルト (b) M4x16mm	H	VESA用ボルト (c) M5x12mm	I	VESA用ボルト (d) M5x16mm
 ×4		 ×4		 ×4	
J	ワッシャー	K	スペーサー	L	六角レンチ (a) 4mm
 ×4		 ×4		 ×1	
M	六角レンチ (b) 6mm				
 ×1					

※別途プラスドライバーをご用意ください。

■ 組み立てる前に

- ④ クランプのボルトを外して、2つのパーツに分離しておきます。



本製品は2種類の方法でデスクに固定することができます。

■ クランプ方式 → 6ページへ

クランプでデスクを挟み込んで固定する方法です。



6
ページへ

■ グロメット方式 → 7ページへ

デスクに穴を開け、スクリューを通して固定する方法です。

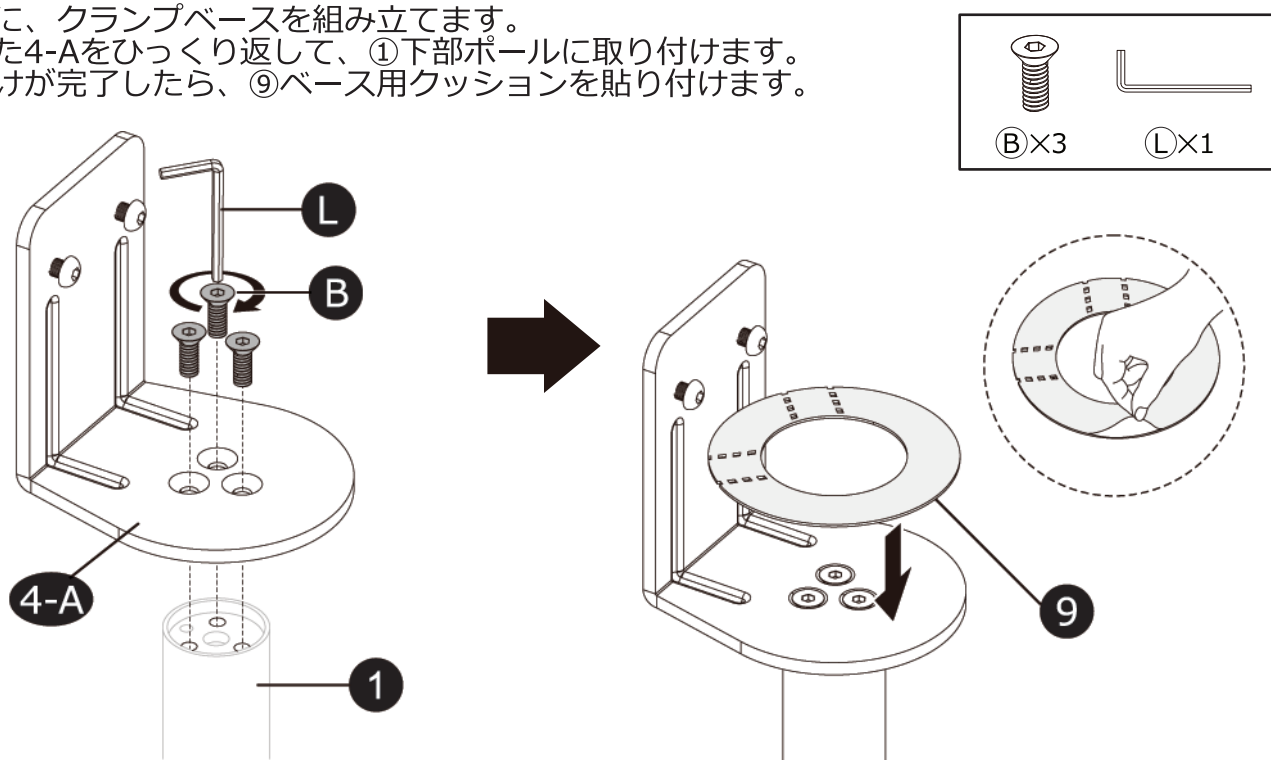


7
ページへ

■ 組み立て手順

I. クランプ方式で固定する場合

- 1 はじめに、クランプベースを組み立てます。
分離した4-Aをひっくり返して、①下部ポールに取り付けます。
取り付けが完了したら、⑨ベース用クッションを貼り付けます。

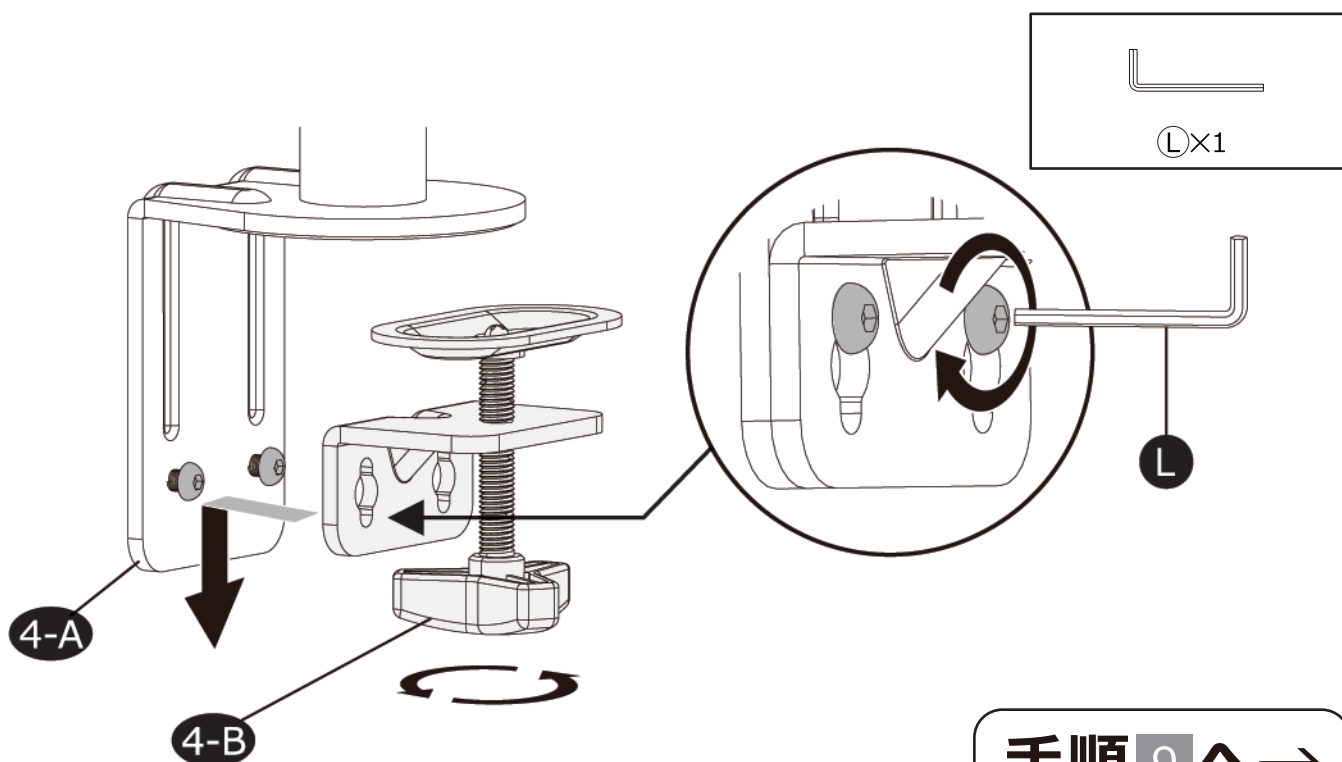


○取り付ける天板厚が10mm-50mmの場合→手順2へ

○取り付ける天板厚が50mm-85mmの場合→手順3へ

●取り付ける天板厚が10mm-50mmの場合

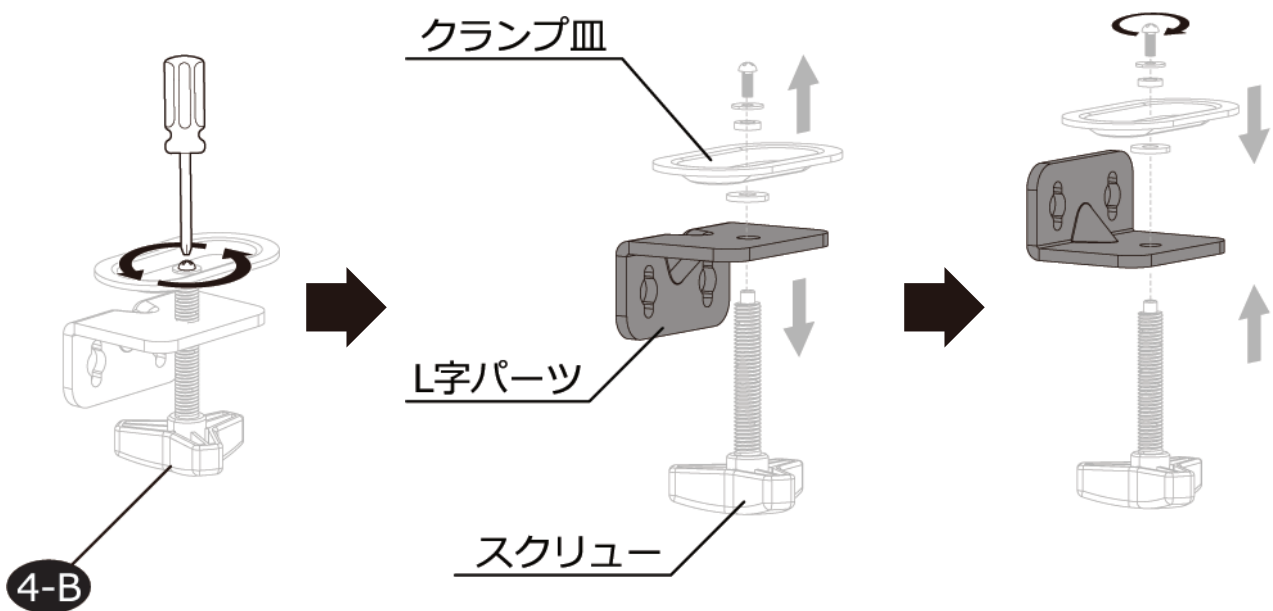
- 2 1で組み立てたクランプベースに、分離した4-Bを取り付け、ボルトを締めて固定します。



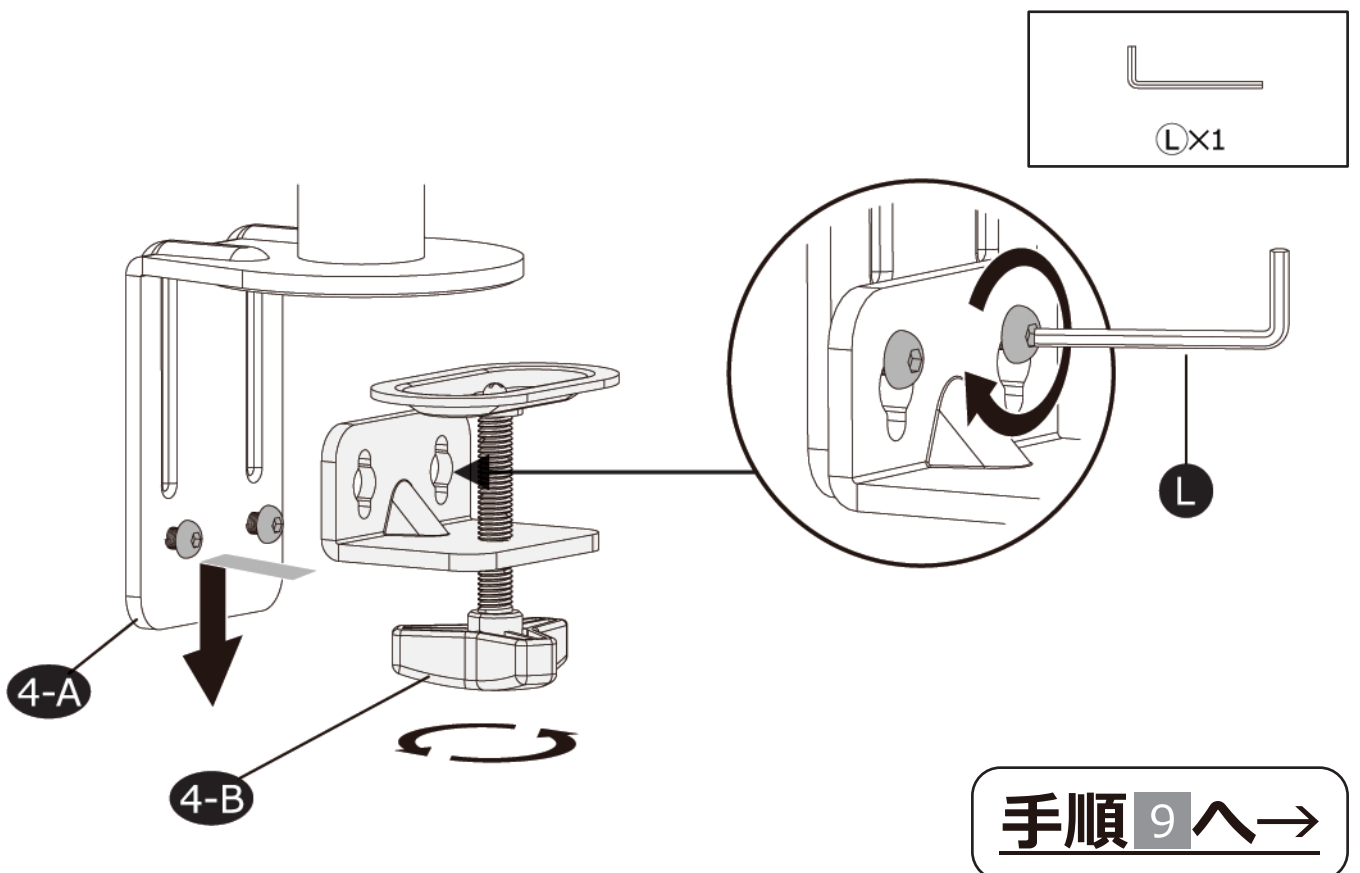
手順9へ→

●取り付ける天板厚が50mm-85mmの場合

- 3 4-Bからスクリューとクランプ皿を取り外し、L字パーツを上下反対にひっくり返したら、再度スクリューとクランプ皿を取り付けます。

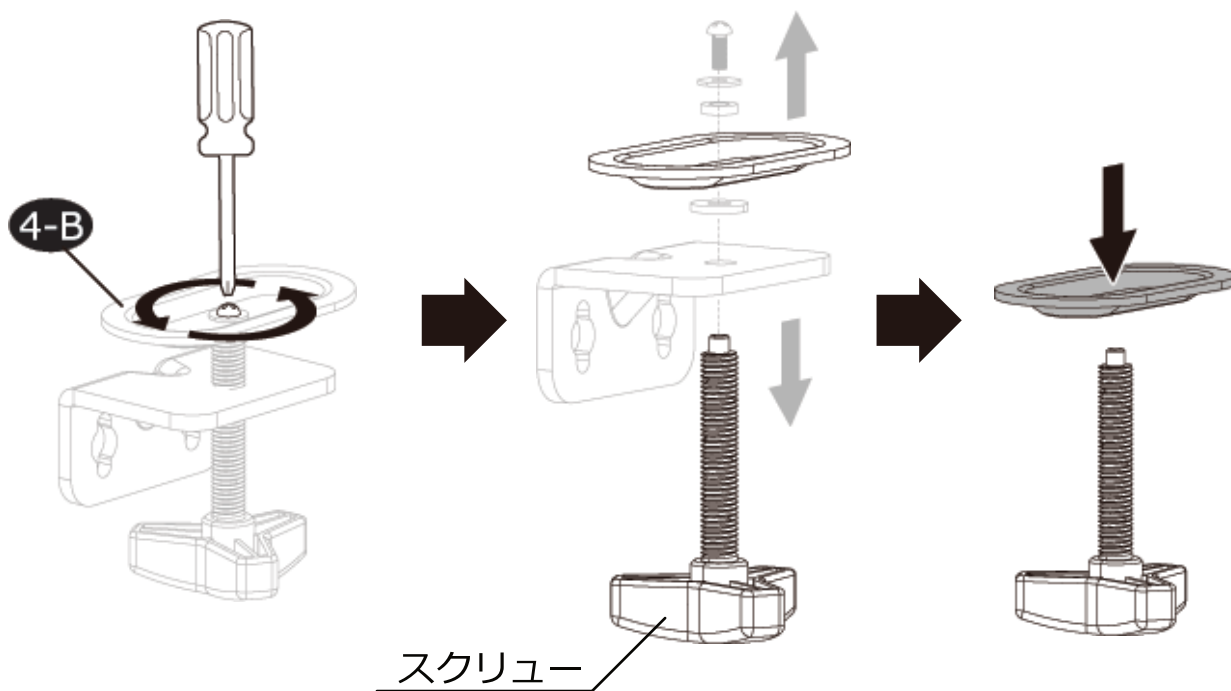


- 4 1で組み立てたクランプベースに、3で組み立てた4-Bを取り付け、ボルトを締めて固定します。

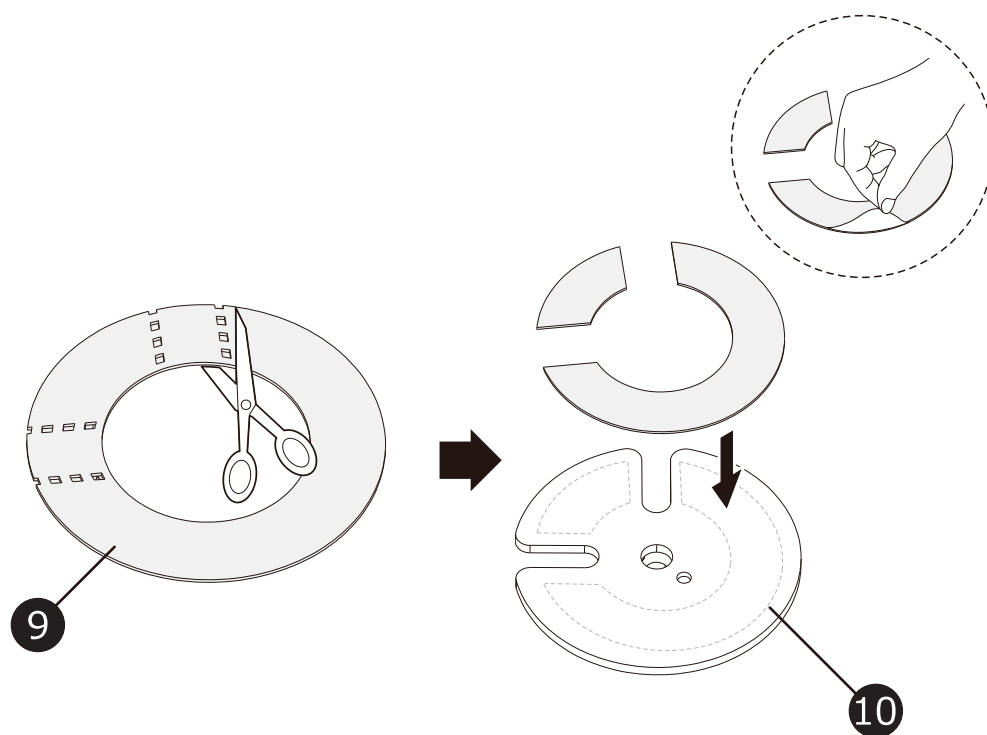


Ⅱ. グロメット方式で固定する場合

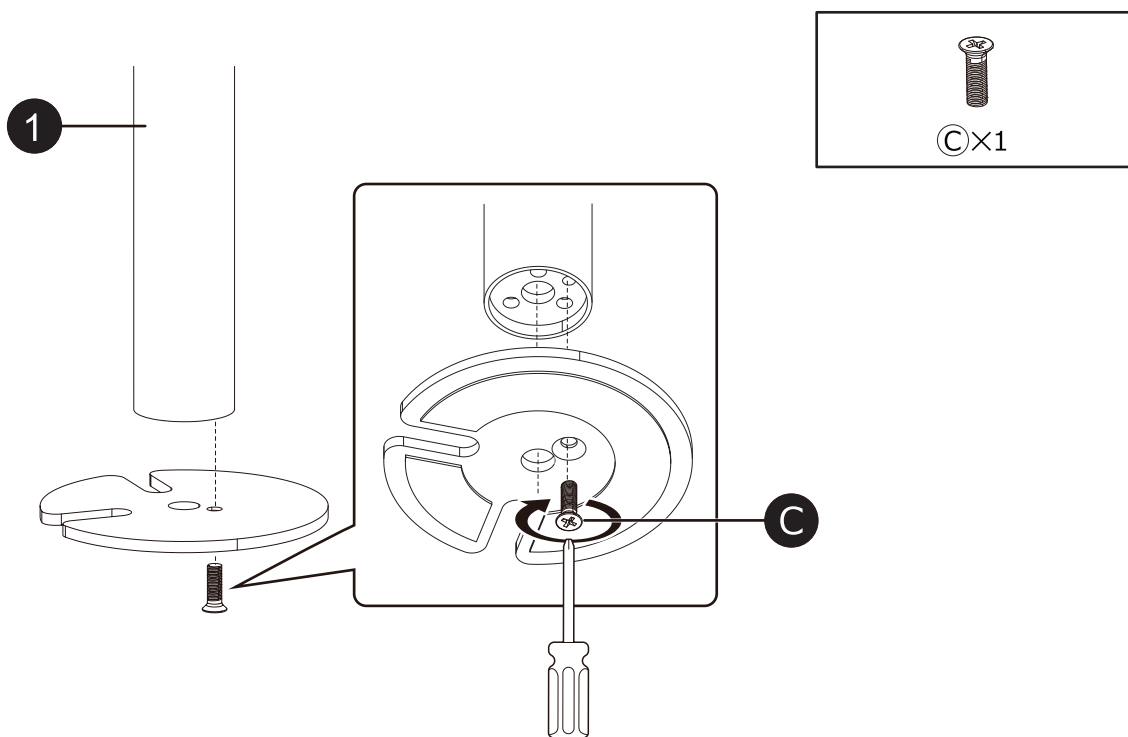
- 5 4-Bからスクリューを取り外し、クランプ皿を付け直します。
※別途プラドライバーをご用意ください。



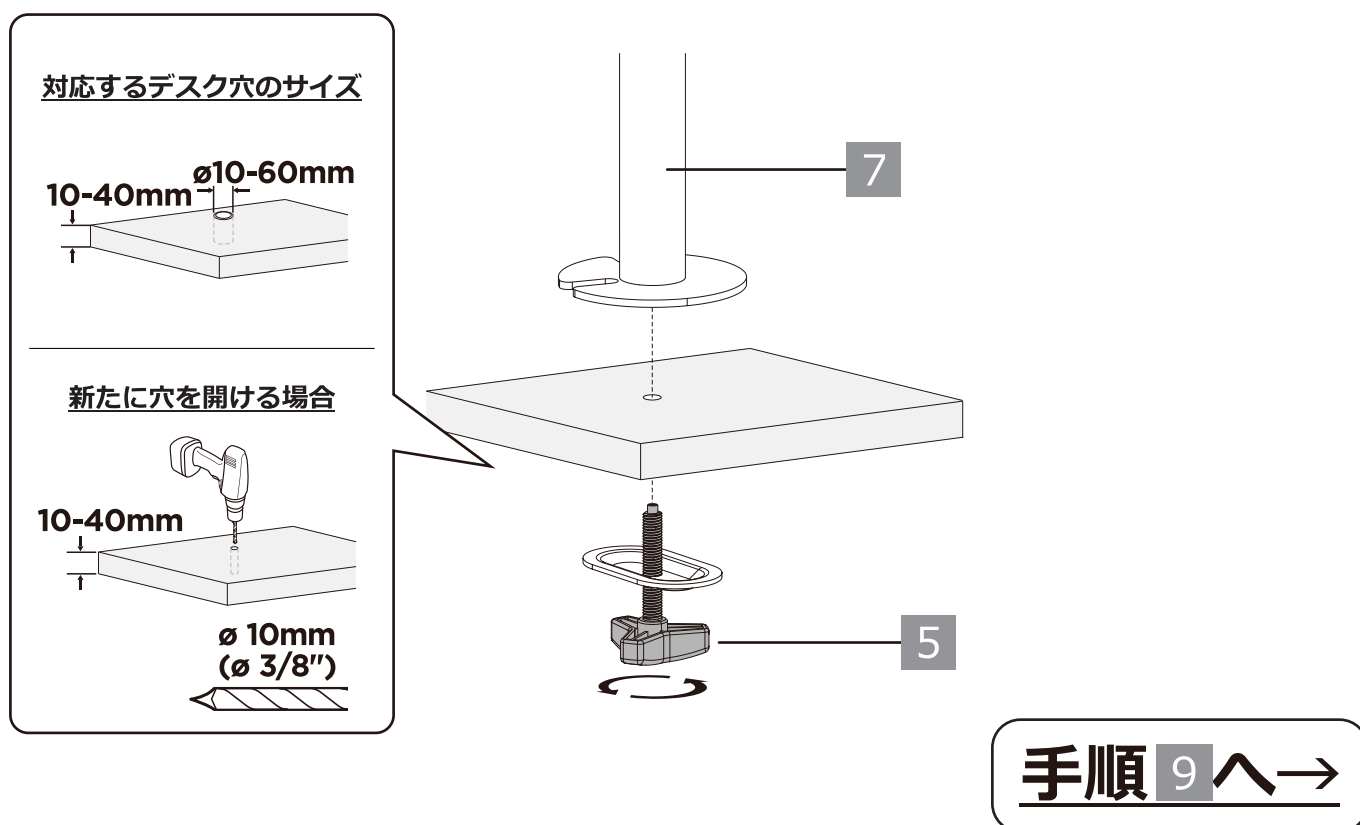
- 6 ⑨ベース用クッションを図のようにカットして、⑩グロメット用ベースに貼り付けます。



- 7 6でクッションを貼り付けた⑩グロメット用ベースに①下部ポールを取り付けます。
 ※クッション面とは反対側に①下部ポールが接する向きで取り付けてください。

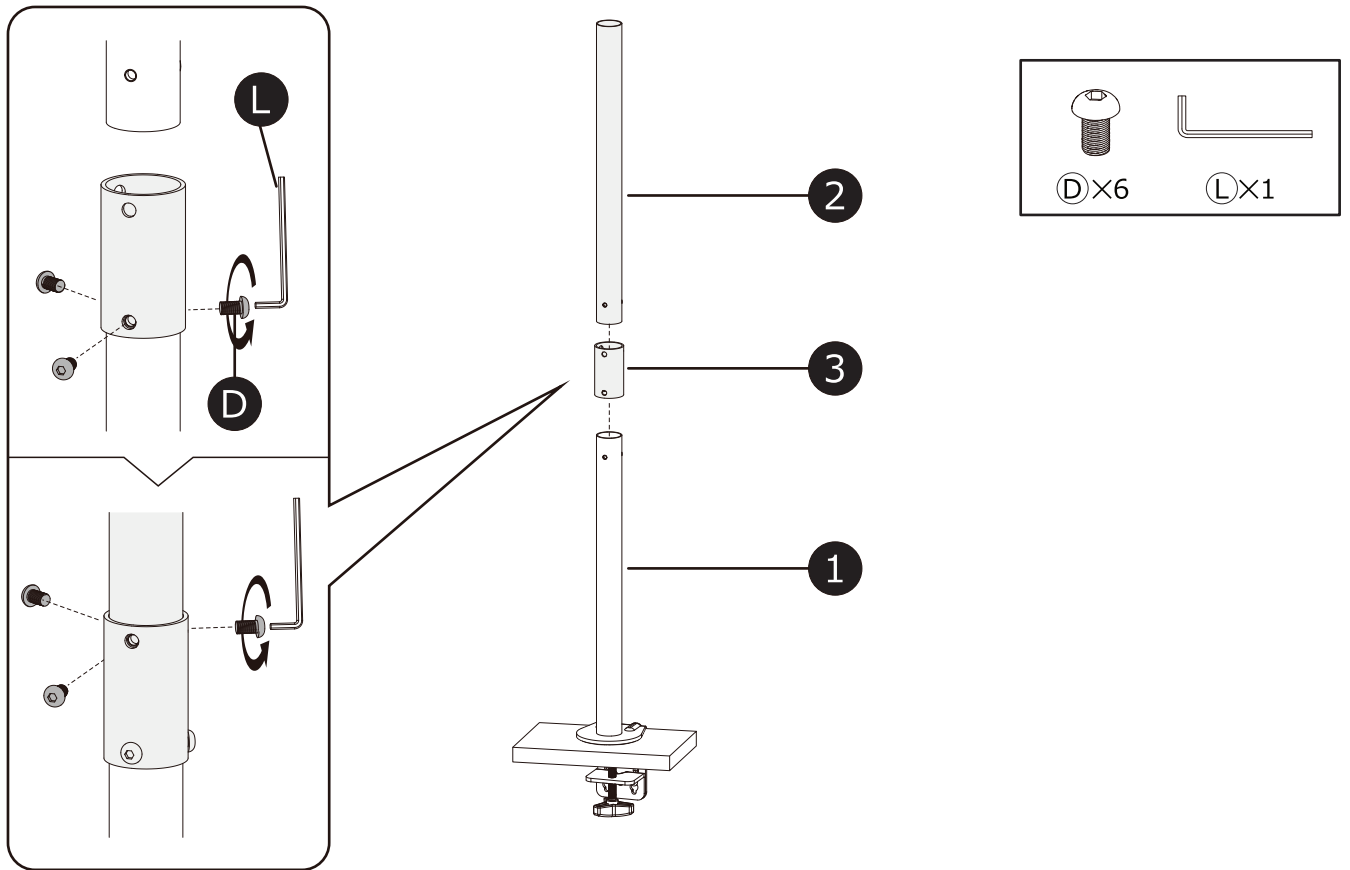


- 8 デスクの穴に、5で取り外したスクリューと7で組み立てたベースを取り付けます。

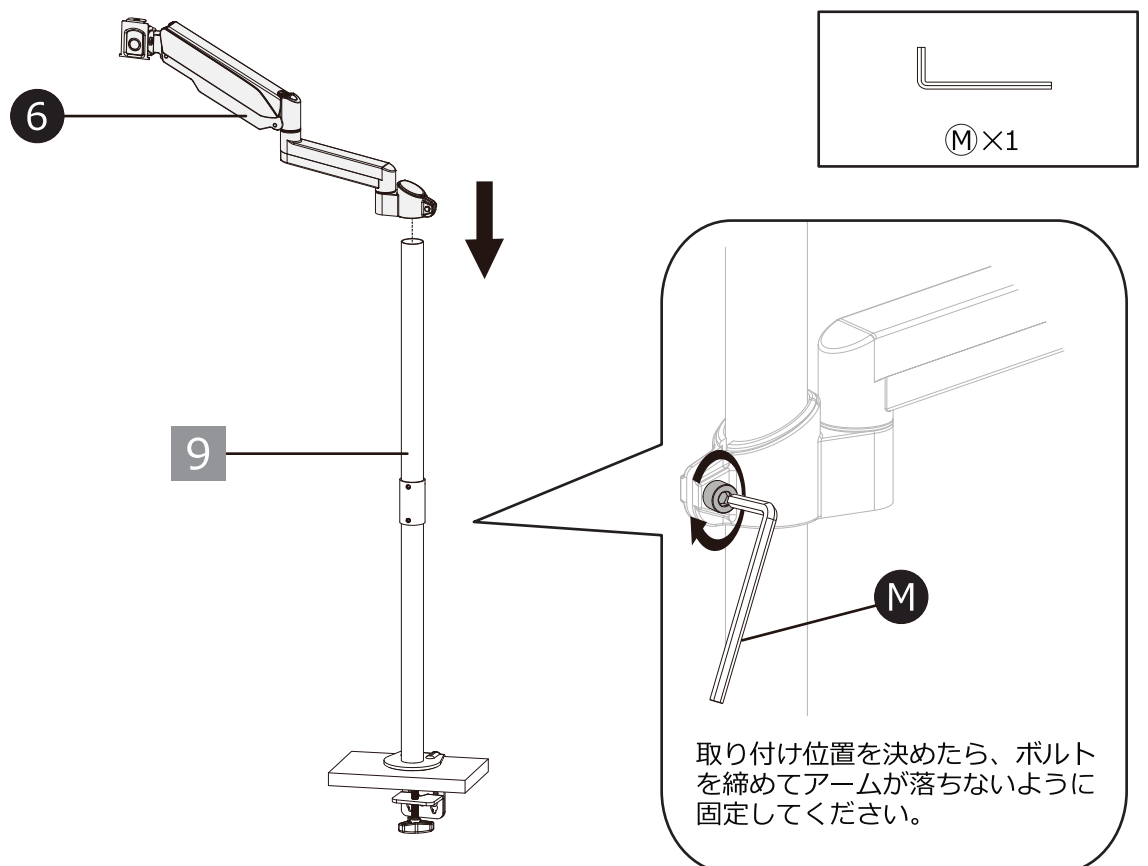


● ここから共通手順です。

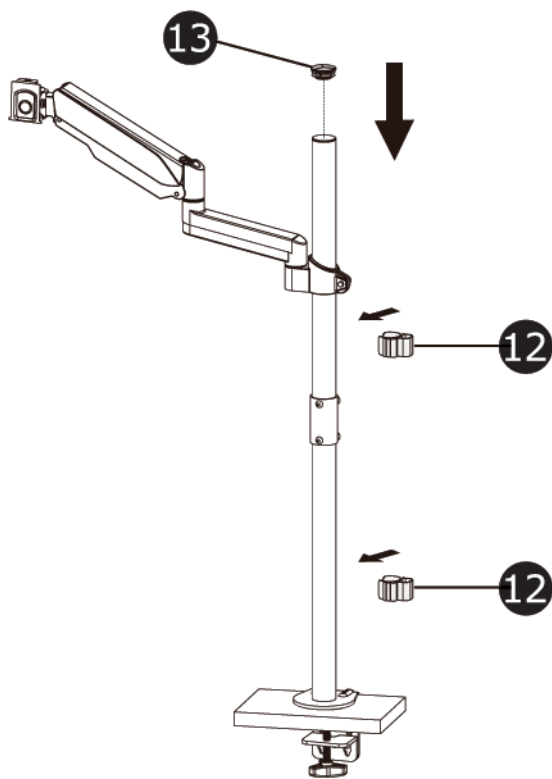
9 ①下部ポールと②上部ポールを③ジョイントで取り付けます。



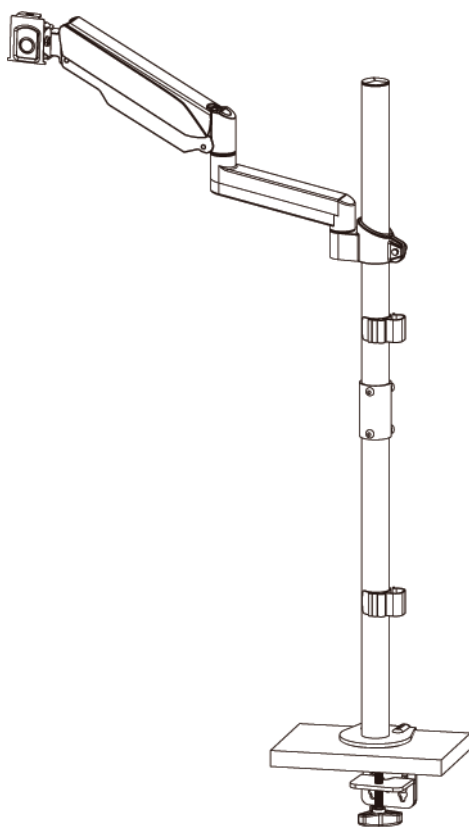
10 9で組み立てたポールに⑥アームを取り付けます。



11 ポールの上部に⑬キャップを取り付け、お好みの位置に⑫ケーブルクリップを取り付けます。

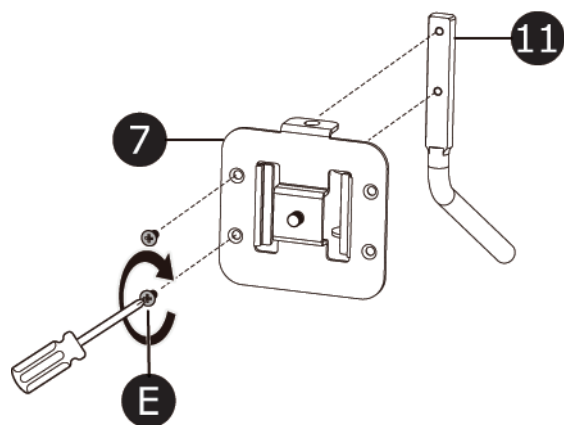


12 完成です。

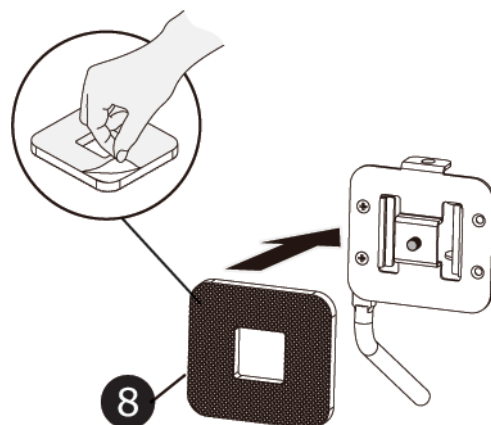


■ カメラ雲台の取り付け方法

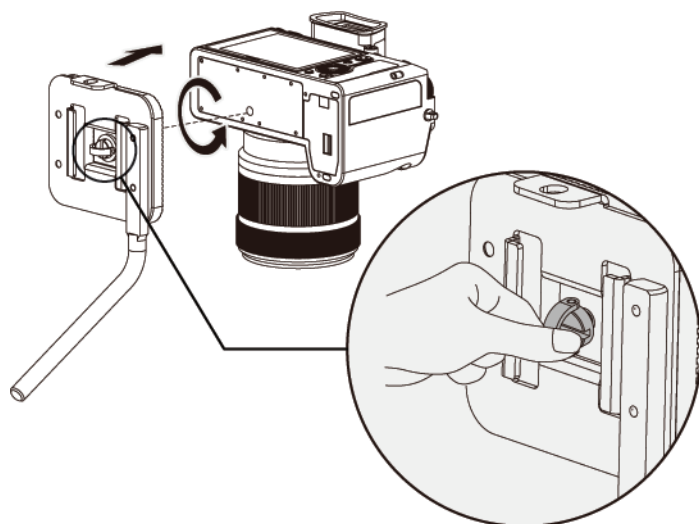
I ⑦カメラ雲台に⑪ハンドルを取り付けます。
⑪ハンドルはお好みで左右どちらにでも取り付け可能です。



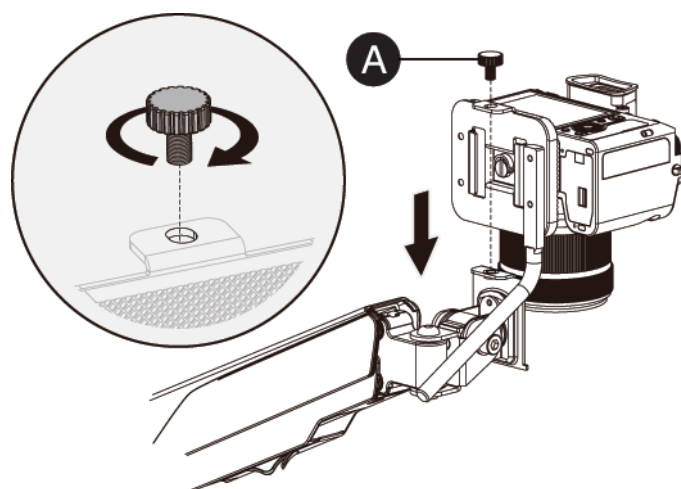
II **I**で組み立てた雲台に⑧カメラ雲台用クッションを貼り付けます。



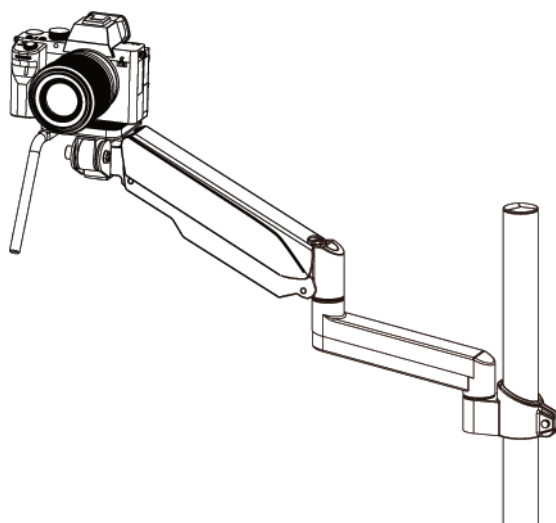
III **II**でクッションを貼り付けた雲台にカメラをセットします。



IV **III**でカメラをセットした雲台をアームに取り付け、**A**ボルトで固定します。

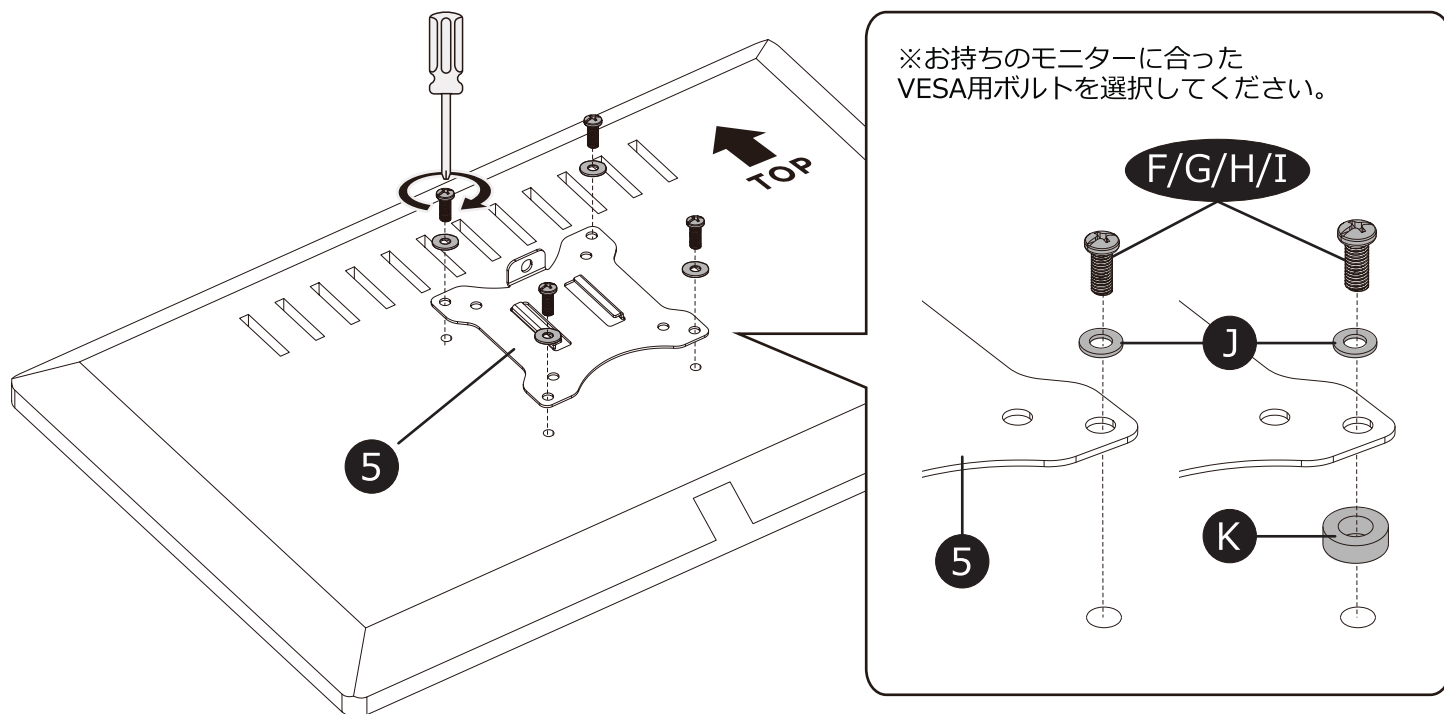


V 取り付け完了です。

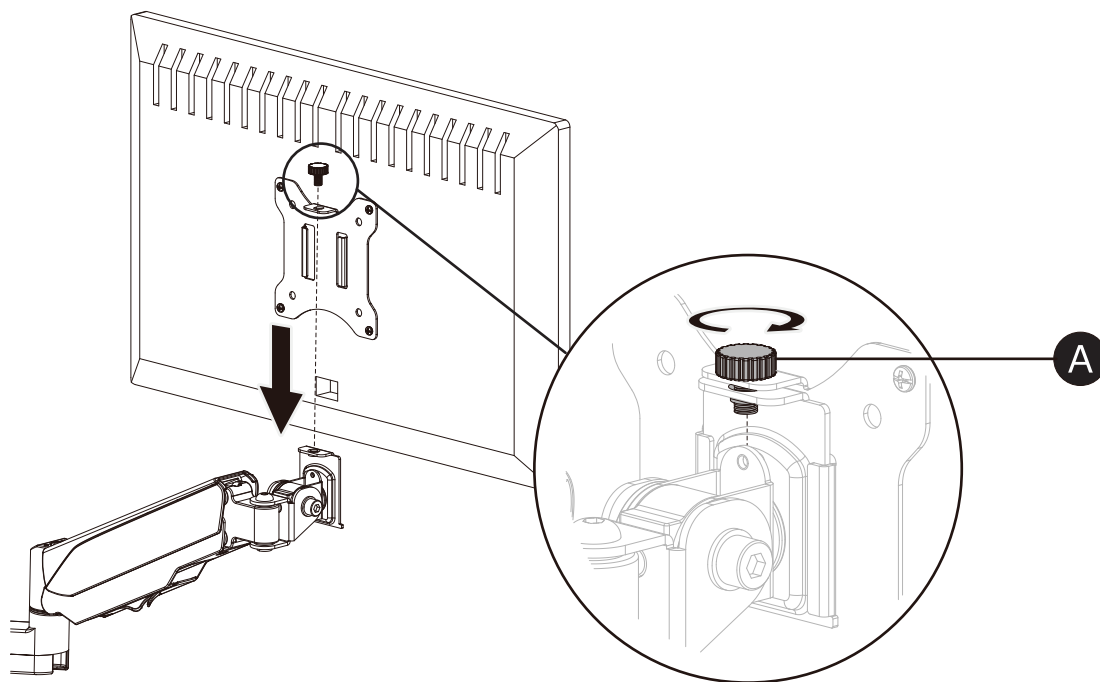


■ モニター（VESAマウント）の取り付け方法

- 1 ご使用になるモニターの背面に、⑤VESAマウントを取り付けます。
⑥～⑩の中から適切なVESA用ボルトを選択し、⑨ワッシャーを噛ませて固定してください。
※必要に応じて⑫スペーサーを取り付けてください。



- 2 アームにモニターをセットし、①Aボルトで固定します。
※モニターをアームにセットする際は、2人以上で作業してください。



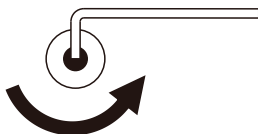
■ 各所調整方法

●アームの固定力調整

取り付けるカメラ・アームの重量によっては、アームが自動的に下がってしまう/上がってしまう場合があります。その際は、下記手順にしたがってアームの固定力を調整してください。

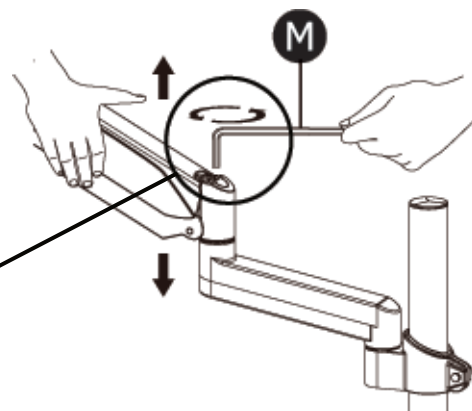
アームが下がってしまう場合

アームが下がらなくなるまで調整ネジを反時計回りに回してください。



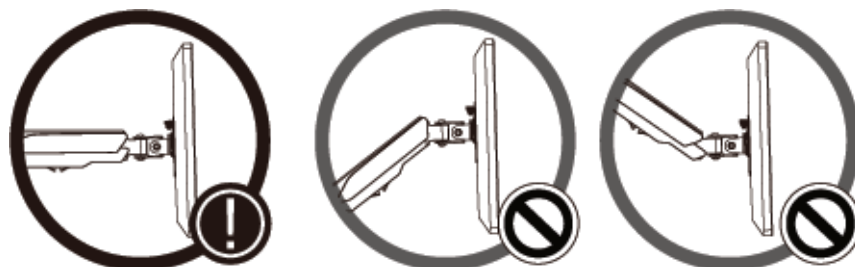
アームが上がってしまう場合

アームが上がらなくなるまで調整ネジを時計回りに回してください。



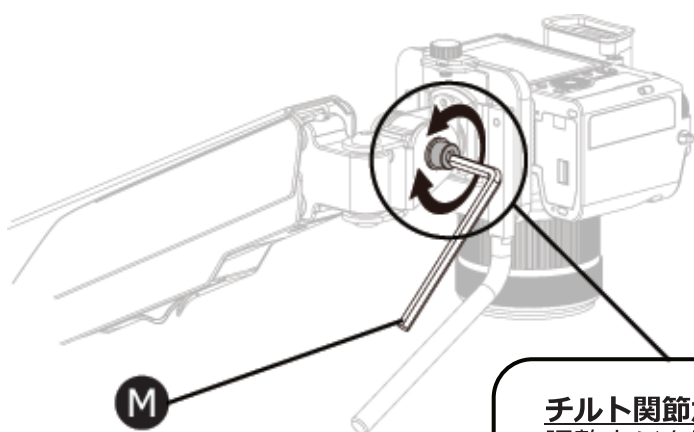
⚠ ネジの締めすぎに注意

※アームは水平に伸ばした状態で、必ず手で支えながら作業を行ってください。



●チルト関節の固定力調整

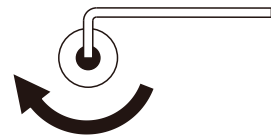
アーム先端にある雲台取付部のチルト関節（上下の角度調整）が硬すぎる/緩すぎる場合は、下記手順にしたがって固定力を調整してください。



⚠ ネジの締めすぎに注意

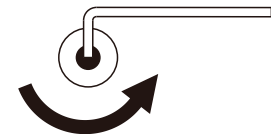
チルト関節が緩い場合

調整ネジを時計回りに回してください。調整ネジが締め、可動部分の固定力が増します。



チルト関節が硬い場合

調整ネジを反時計回りに回してください。調整ネジが緩み、可動部分が動かしやすくなります。

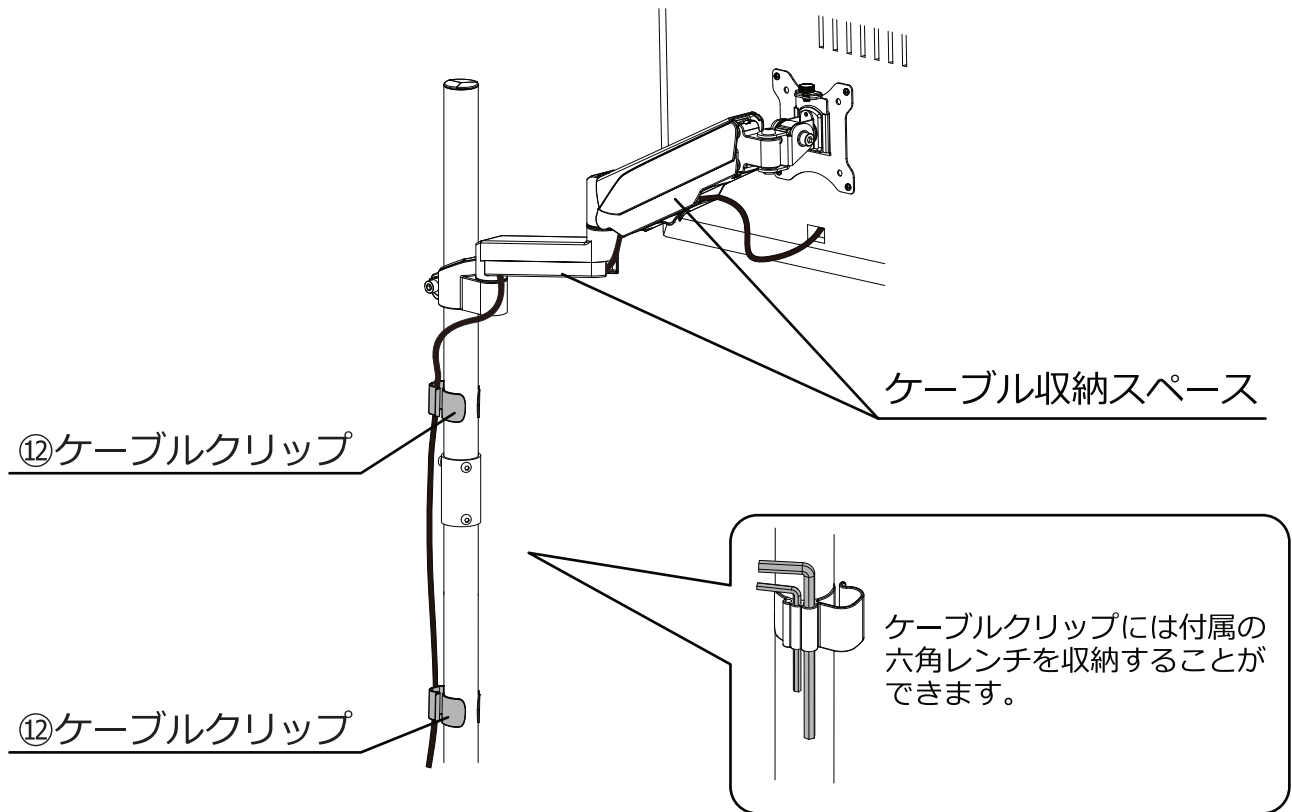


※必ずカメラ・モニターを手で支えながら、両手で作業を行ってください。

●ケーブル収納

アームの下部にケーブルを収納することができます。

収納したケーブルはお好みの位置に取り付けた⑫ケーブルクリップを使用することですっきりと整理することが可能です。



ストリーマーズアーム BMA-2CAM 取扱説明書

**※小さなお子様のご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。**

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいますようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

**本製品はカメラおよびモニター用アームとして使用されることを目的としています。
それ以外の目的で使用しないでください。**

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BMA-2CAM
寸法	全体図参照
構造部材	金属（スチール、アルミニウム合金）、ABS、ポリプロピレン
表面加工	エポキシ樹脂粉体塗装
原産国	中国
耐荷重	各アーム：2.5kg以下



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品にはガスが充填されている部品が使用されています。
以下の行為は重大な事故につながるため、絶対におやめください。
 - ガスシリンダーの分解および改造
 - ガスシリンダーに傷をつけたり、破損したりするような衝撃を与えること
 - 火気の中への投入
 - 火気のそばでの使用
 - 屋外での使用
 - 高温になる場所や直射日光が当たる場所に長時間放置すること



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。
不足や不備があった場合は、直ちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、きちんと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 全てのパーツを正しく取り付けてください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび・破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
けがをする恐れがあります。
- 本製品の耐荷重は、1アームあたり2.5kg以下です。
- 本製品にぶら下がったり、もたれたりしないでください。破損やけがをする恐れがあります。
- 事前にアームの可動範囲をお確かめのうえ、本製品の設置場所をご検討ください。壁や人にぶつかると、破損やけが、カメラ・モニターの故障につながる恐れがあります。
- 本製品に取り付けたカメラやモニターを動かす際は、必ず両手で操作してください。片手で無理に動かそうとすると、アームの関節部や固定部、またはカメラやモニターが破損する恐れがあります。
- 本製品は多くの関節部により構成されています。ご使用の際は、関節部に指などを挟まないよう十分ご注意ください。小さなお子様が使用する場合や、近くにいる場合は特にご注意ください。
- 本製品の使用にあたり生じた、周辺機器および物品の破損・故障等の問題については、弊社にて補償いたしかねます。本製品を正しく使用している際に生じた場合でも同様ですので、予めご了承ください。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は、直ちに使用を中止してください。
- ボルト・ネジや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに乾いた布で水分を十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール・ベンジン・磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は、固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

■ 組立前にお読みください

確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。



注意

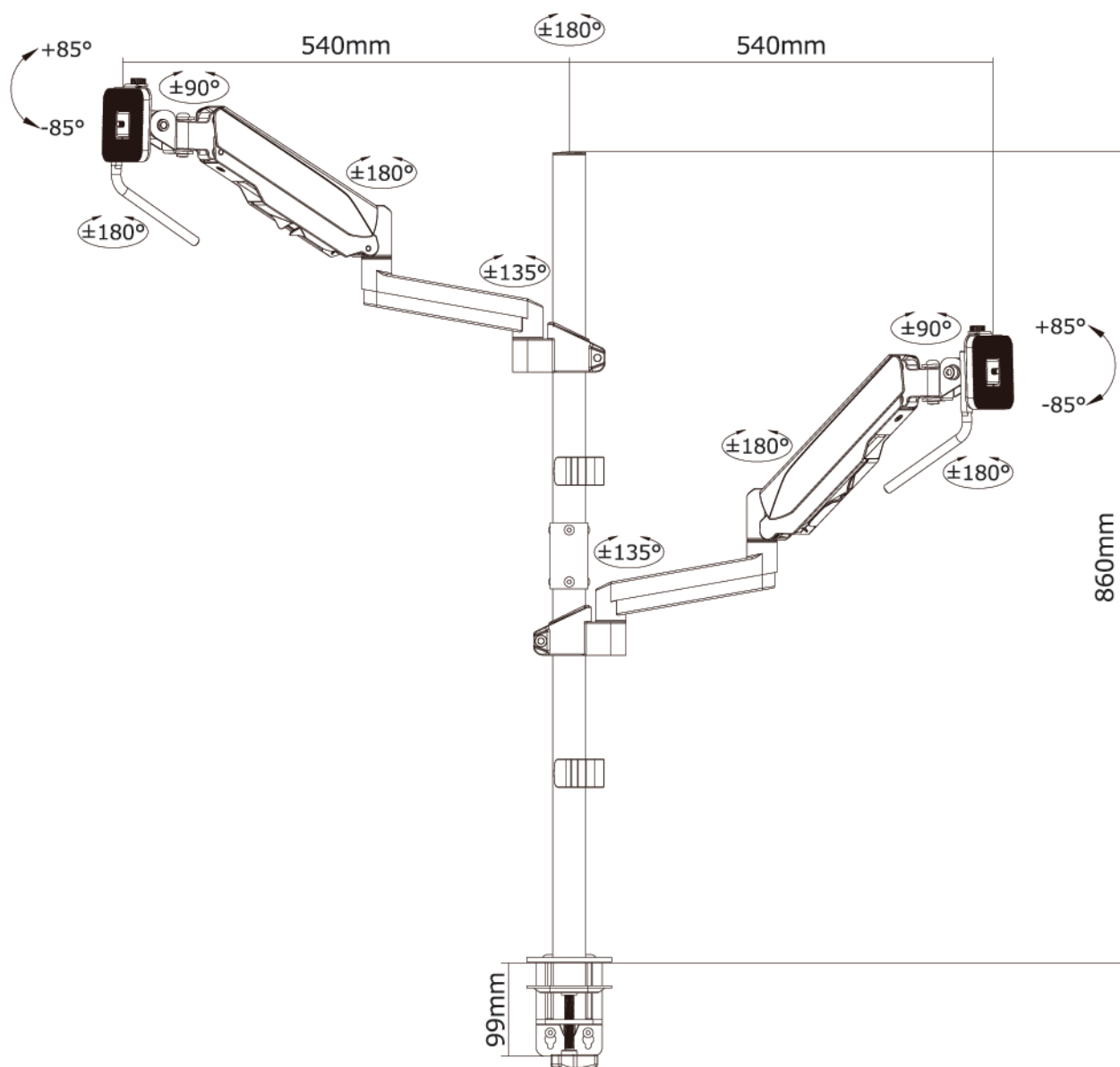
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。




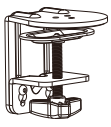
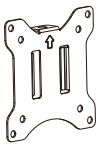
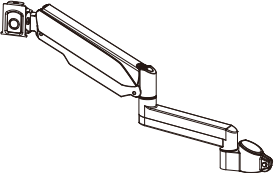
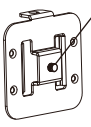

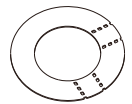

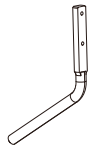


また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。



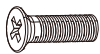
■ 全体図









■ 部品・付属品




①	下部ポール	②	上部ポール	③	ジョイント
 <p>x1</p>		 <p>x1</p>		 <p>x1</p>	
④	クランプ	⑤	VESAマウント	⑥	アーム
 <p>x1</p>		 <p>x2</p>		 <p>x2</p>	
⑦	カメラ雲台	⑧	カメラ雲台用クッション	⑨	ベース用クッション
 <p>1/4インチネジ</p> <p>x2</p>		 <p>x2</p>		 <p>x1</p>	
⑩	グロメット用ベース	⑪	ハンドル	⑫	ケーブルクリップ
 <p>x1</p>		 <p>x2</p>		 <p>x2</p>	
⑬	キャップ				
 <p>x1</p>					


■ 部品・付属品

A	ボルト (a)	B	ボルト (b) M6x16mm	C	ボルト (c) M5x16mm
 ×2		 ×3		 ×1	

D	ボルト (d) M6x10mm	E	ボルト (e) M4x8mm	F	VESA用ボルト (a) M4x12mm
 ×6		 ×4		 ×8	

G	VESA用ボルト (b) M4x16mm	H	VESA用ボルト (c) M5x12mm	I	VESA用ボルト (d) M5x16mm
 ×8		 ×8		 ×8	

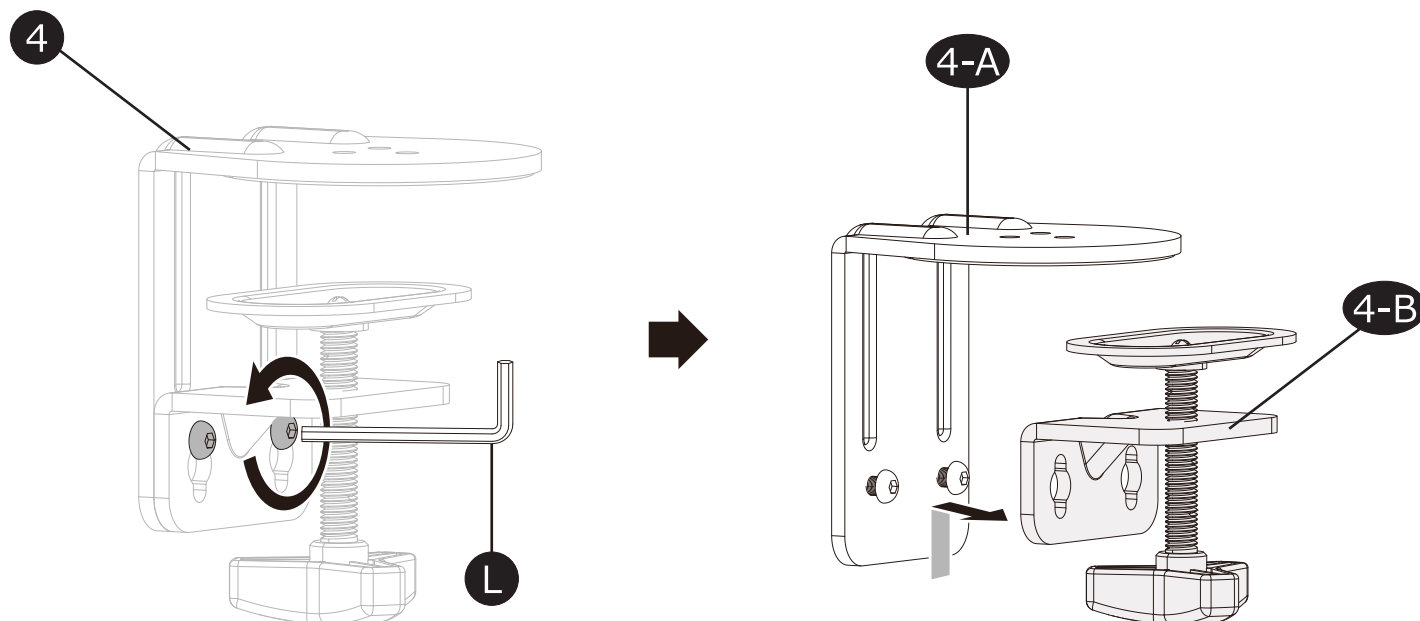
J	ワッシャー	K	スペーサー	L	六角レンチ (a) 4mm
 ×8		 ×8		 ×1	

M	六角レンチ (b) 6mm
 ×1	

※別途プラスドライバーをご用意ください。

■ 組み立てる前に

- ④ クランプのボルトを外して、2つのパーツに分離しておきます。



本製品は2種類の方法でデスクに固定することができます。

■ クランプ方式 → 6ページへ

クランプでデスクを挟み込んで固定する方法です。



6
ページへ

■ グロメット方式 → 7ページへ

デスクに穴を開け、スクリューを通して固定する方法です。

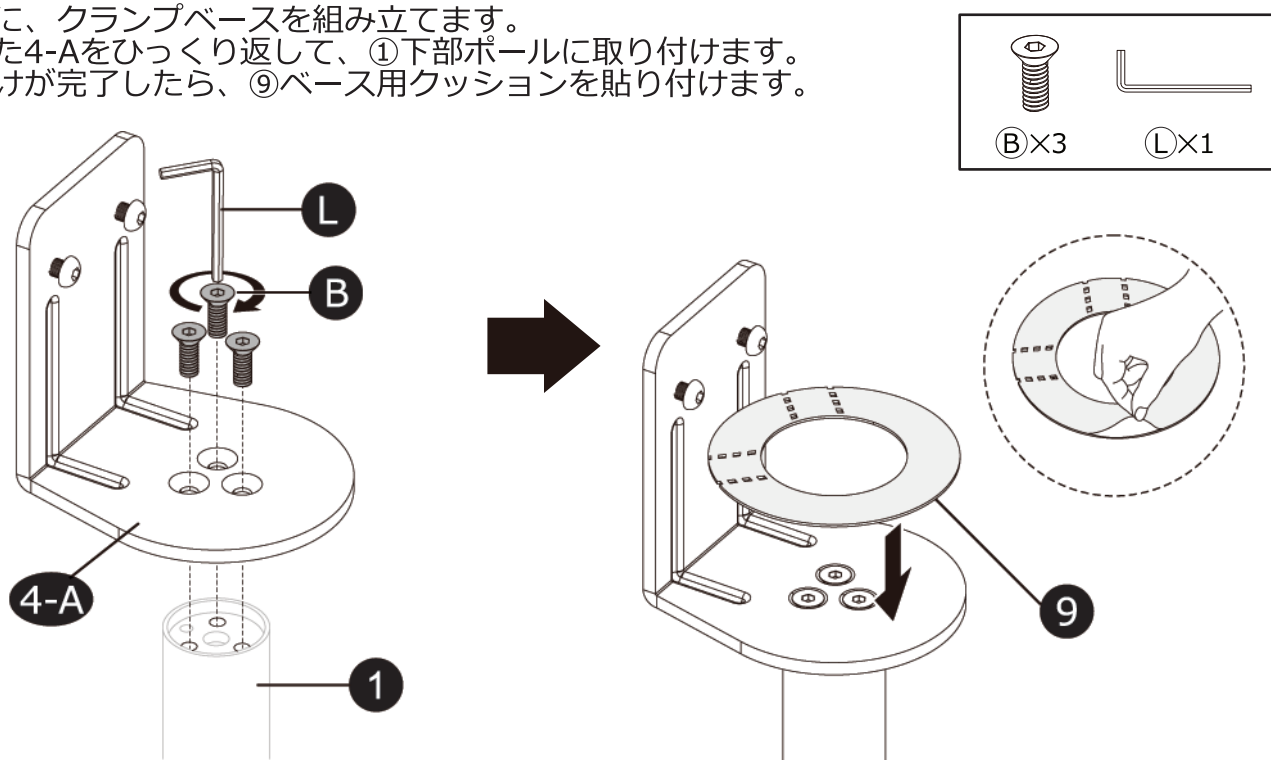


7
ページへ

■ 組み立て手順

I. クランプ方式で固定する場合

- 1 はじめに、クランプベースを組み立てます。
分離した4-Aをひっくり返して、①下部ポールに取り付けます。
取り付けが完了したら、⑨ベース用クッションを貼り付けます。

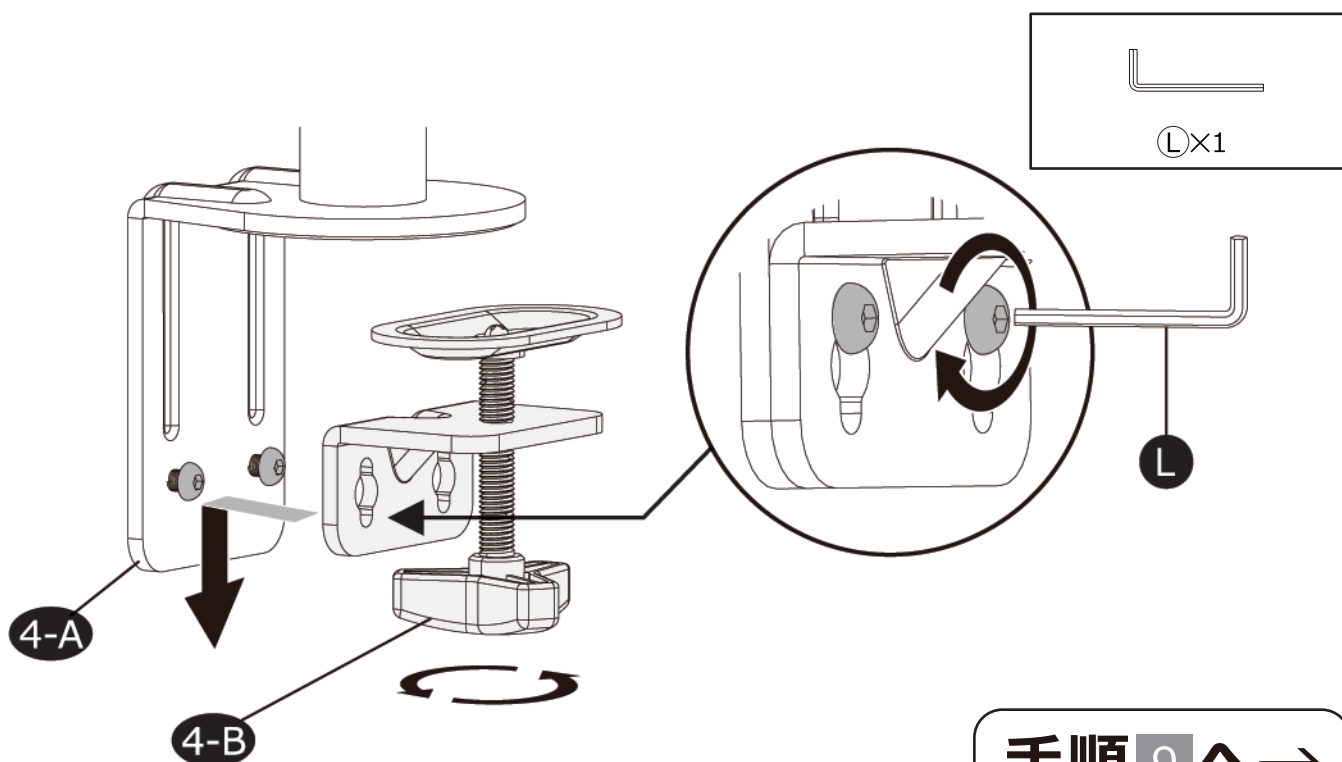


○取り付ける天板厚が10mm-50mmの場合→手順2へ

○取り付ける天板厚が50mm-85mmの場合→手順3へ

●取り付ける天板厚が10mm-50mmの場合

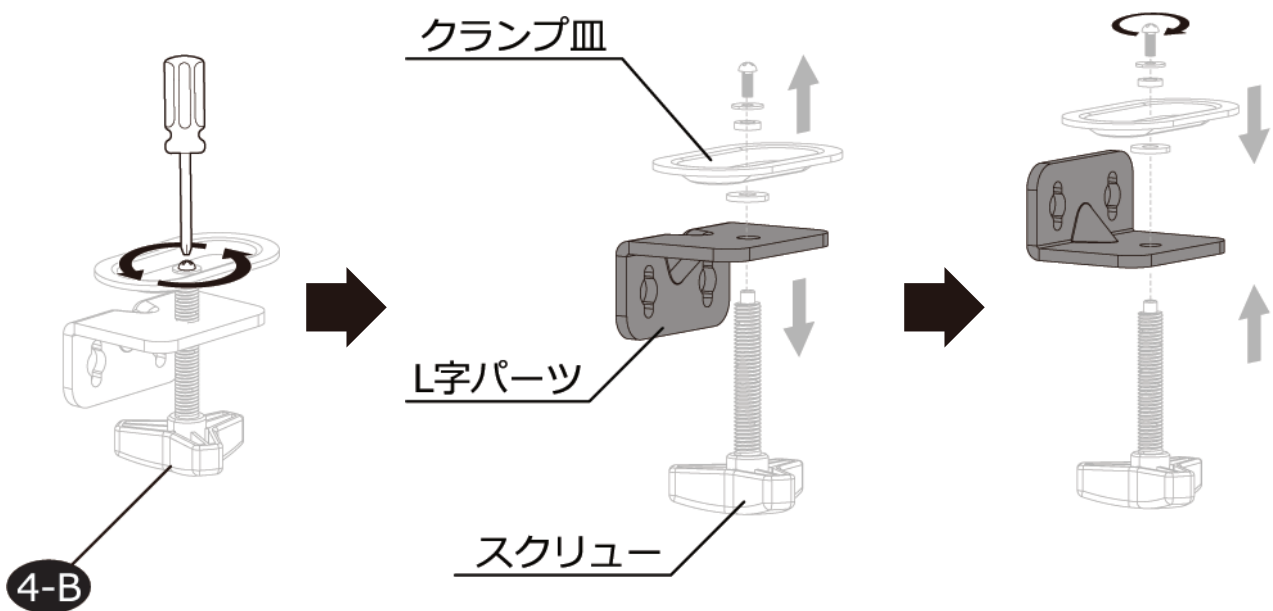
- 2 1で組み立てたクランプベースに、分離した4-Bを取り付け、ボルトを締めて固定します。



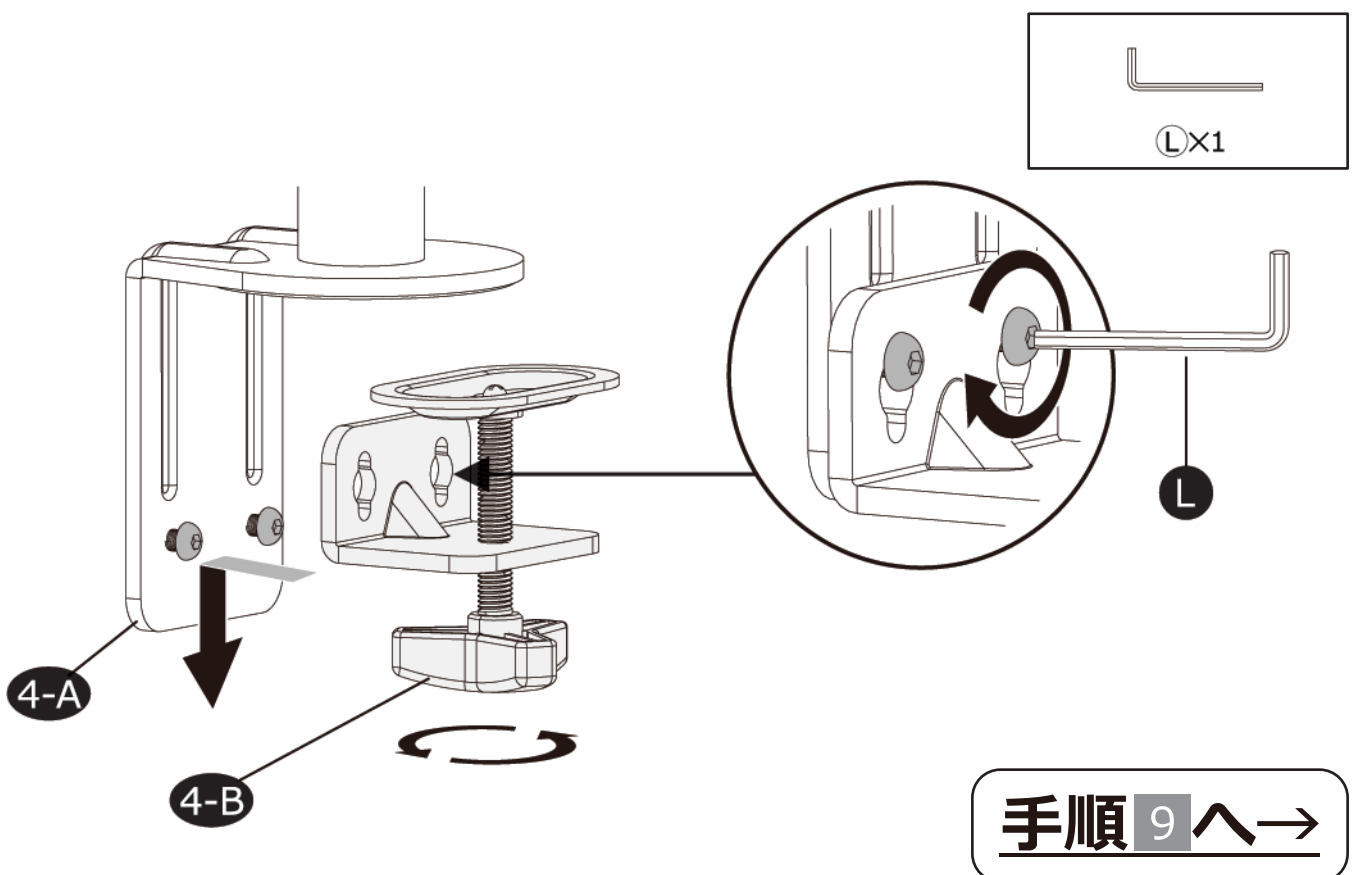
手順9へ→

●取り付ける天板厚が50mm-85mmの場合

- 3 4-Bからスクリューとクランプ皿を取り外し、L字パーツを上下反対にひっくり返したら、再度スクリューとクランプ皿を取り付けます。

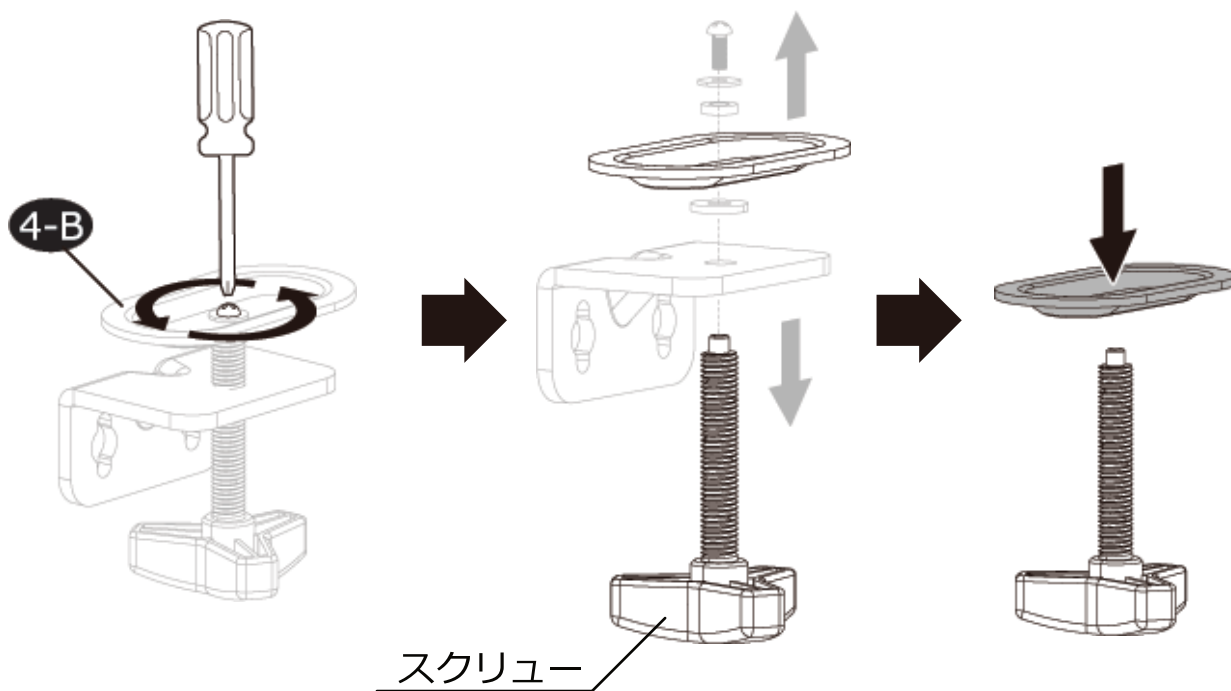


- 4 1で組み立てたクランプベースに、3で組み立てた4-Bを取り付け、ボルトを締めて固定します。

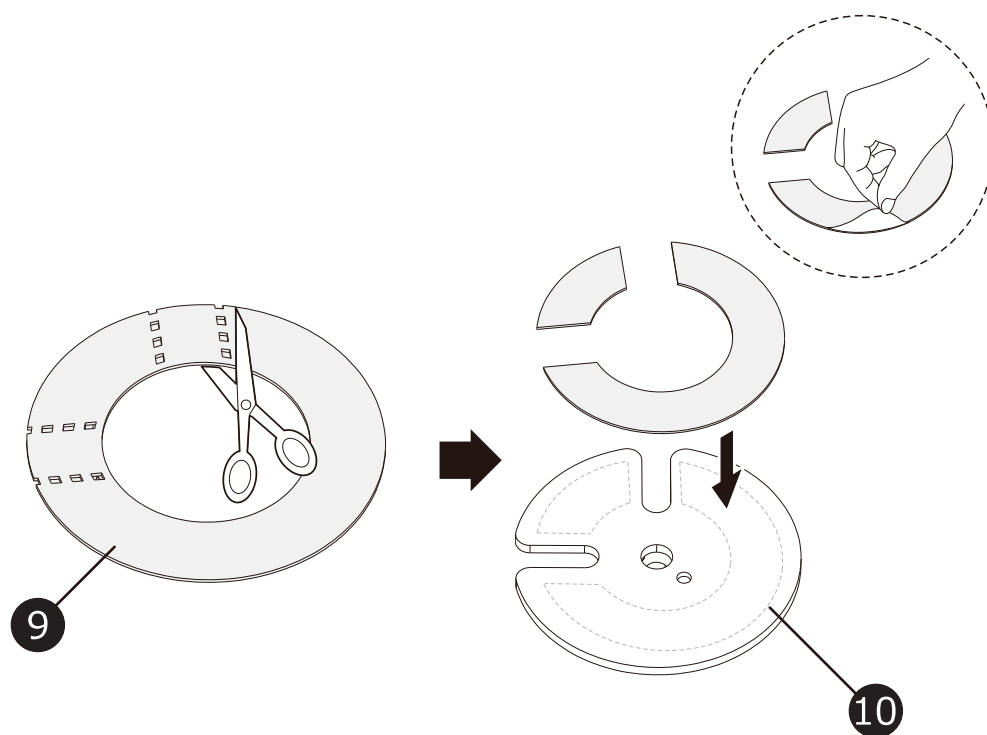


Ⅱ. グロメット方式で固定する場合

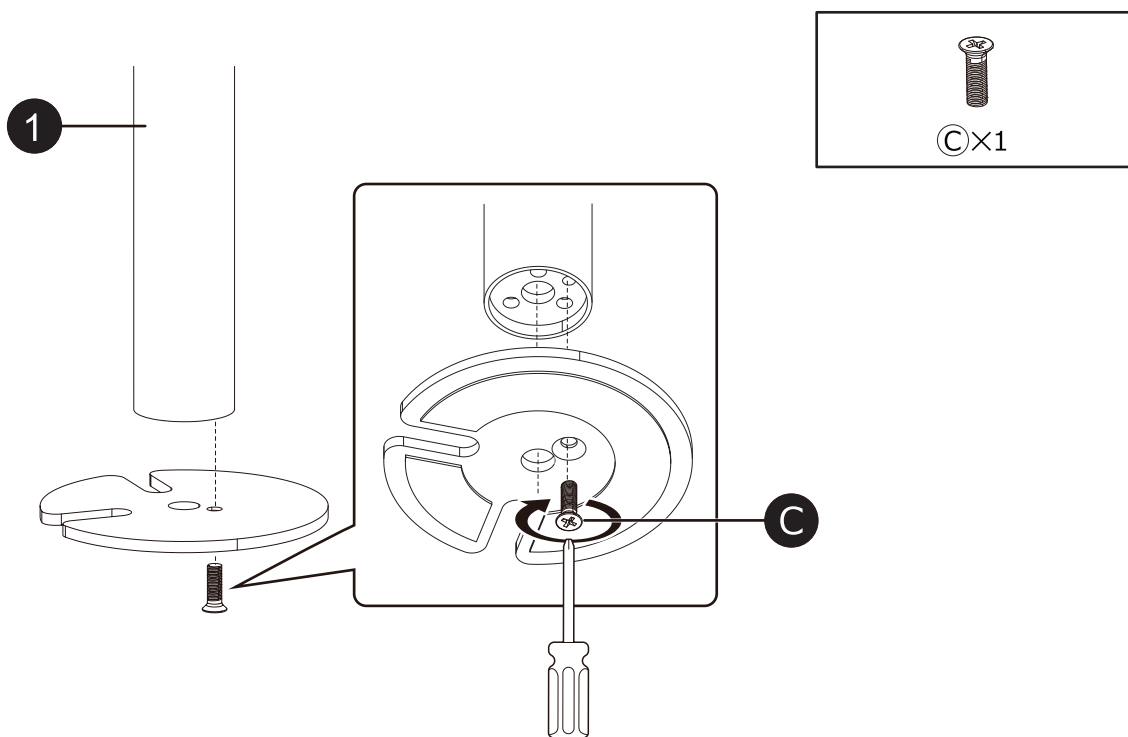
- 5 4-Bからスクリューを取り外し、クランプ皿を付け直します。
※別途プラスドライバーをご用意ください。



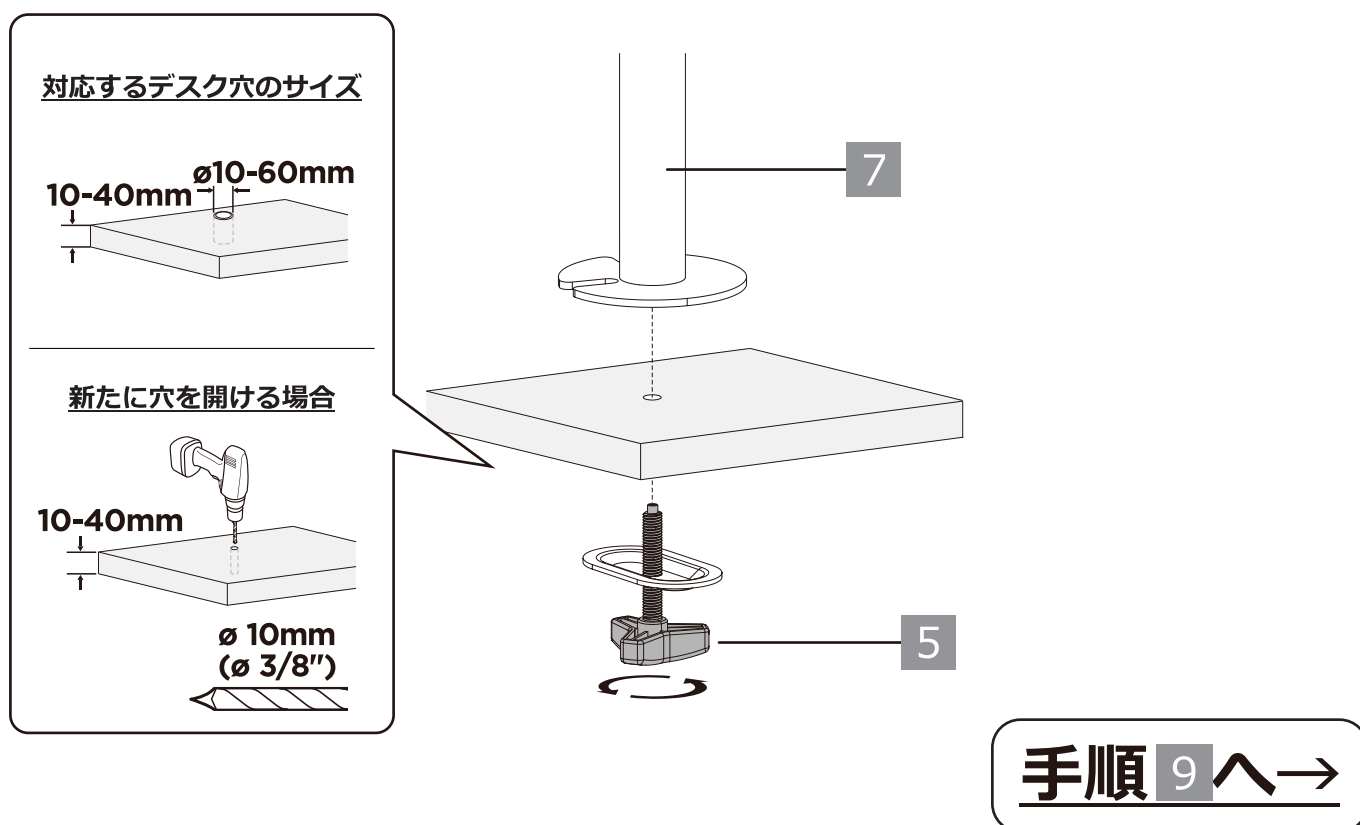
- 6 ⑨ベース用クッションを図のようにカットして、⑩グロメット用ベースに貼り付けます。



- 7 6でクッションを貼り付けた⑩グロメット用ベースに①下部ポールを取り付けます。
 ※クッション面とは反対側に①下部ポールが接する向きで取り付けてください。

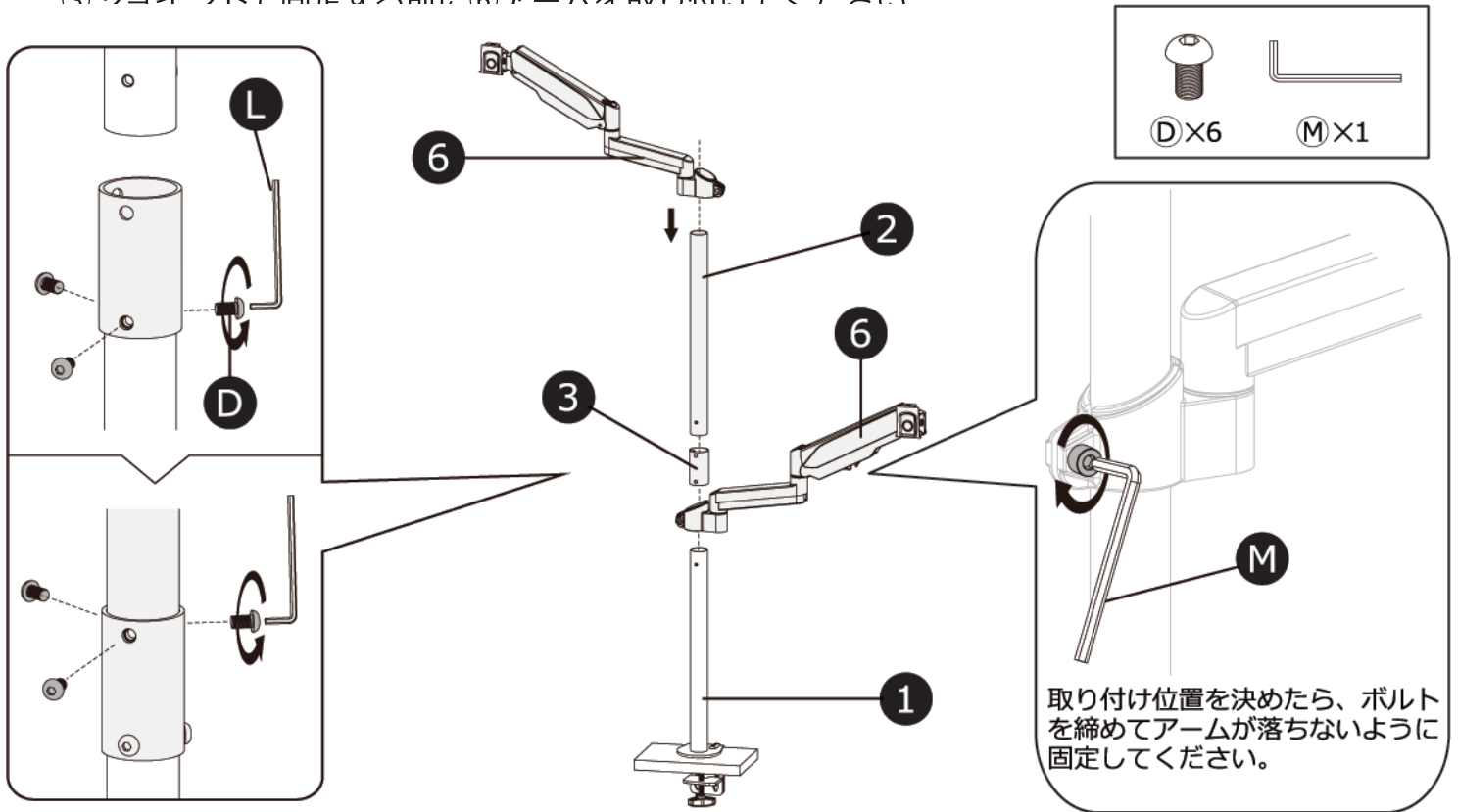


- 8 デスクの穴に、5で取り外したスクリューと7で組み立てたベースを取り付けます。

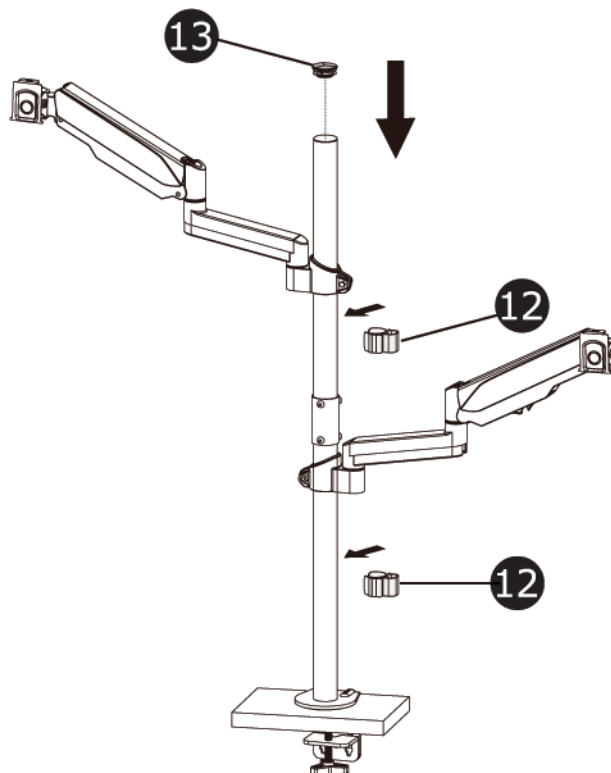


● ここから共通手順です。

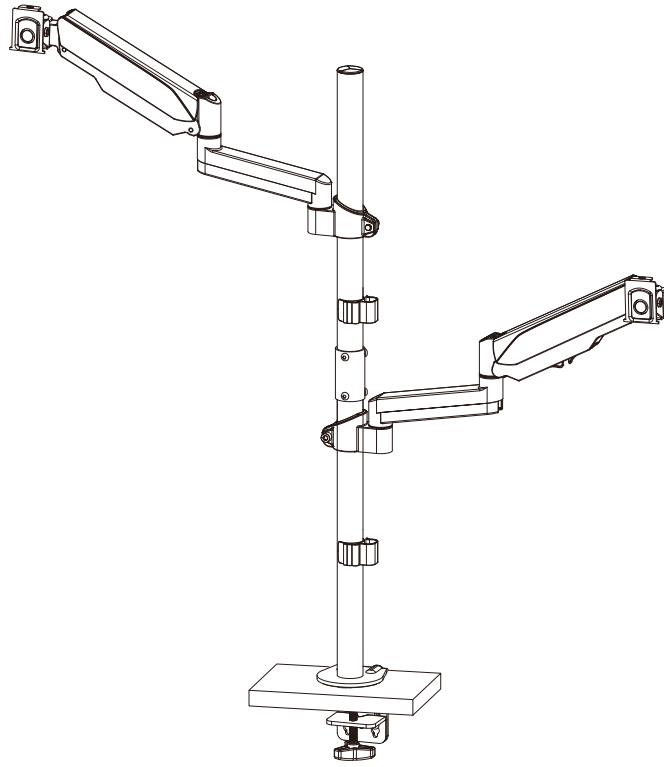
- 9 ①下部ポール・②上部ポール・⑥アームを取り付けます。
 このとき、⑥アームを①下部ポールの位置に取り付ける場合は、①下部ポールと②上部ポールを③ジョイントで固定する前に⑥アームを取り付けてください。



- 10 ポールの上部に⑬キャップを取り付け、お好みの位置に⑫ケーブルクリップを取り付けます。

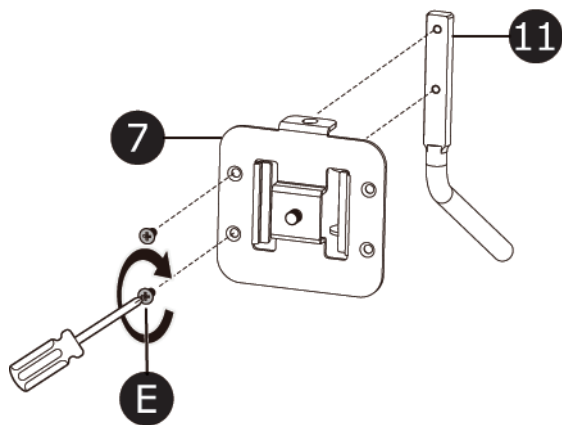


11 完成です。

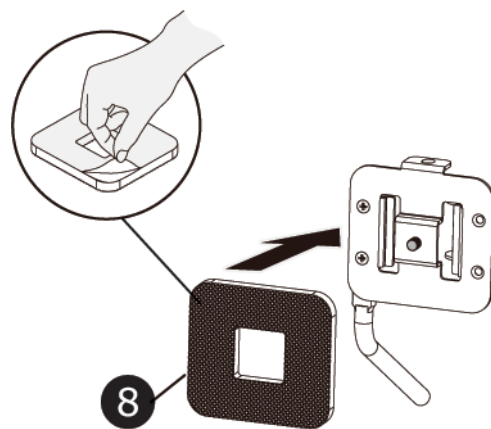


■ カメラ雲台の取り付け方法

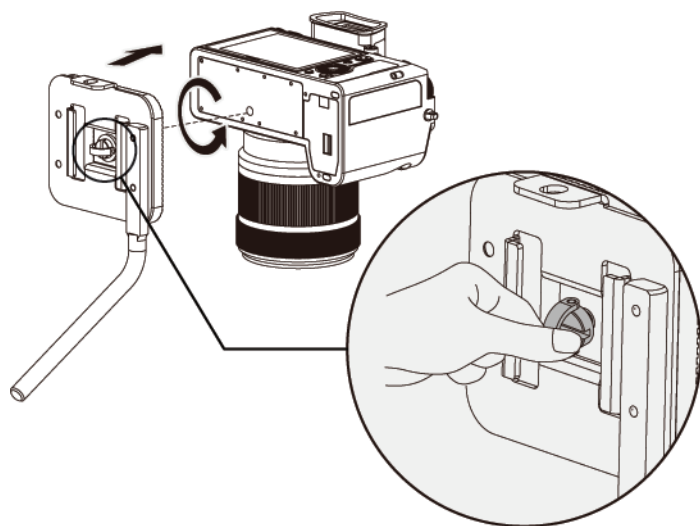
I ⑦カメラ雲台に⑪ハンドルを取り付けます。
⑪ハンドルはお好みに左右どちらにでも取り付け可能です。



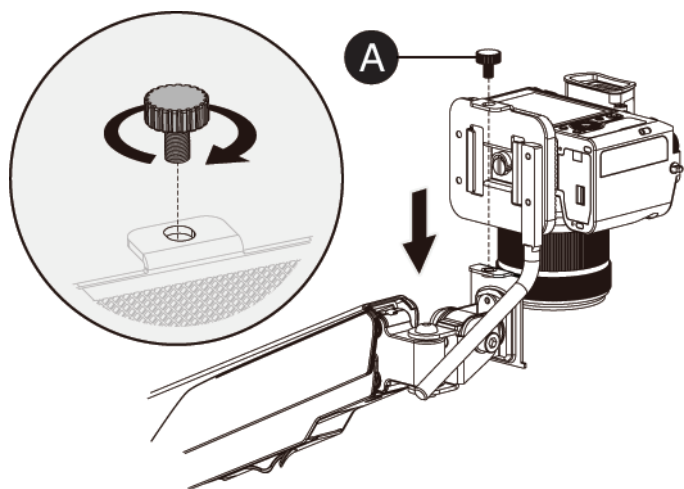
II **I**で組み立てた雲台に⑧カメラ雲台用クッションを貼り付けます。



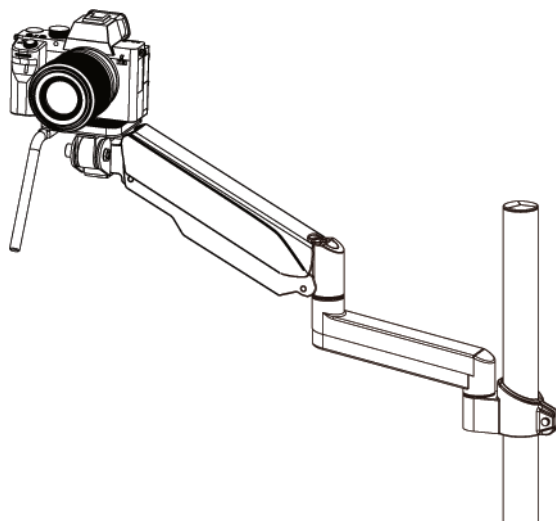
III **II**でクッションを貼り付けた雲台にカメラをセットします。



IV **III**でカメラをセットした雲台をアームに取り付け、**A**ボルトで固定します。

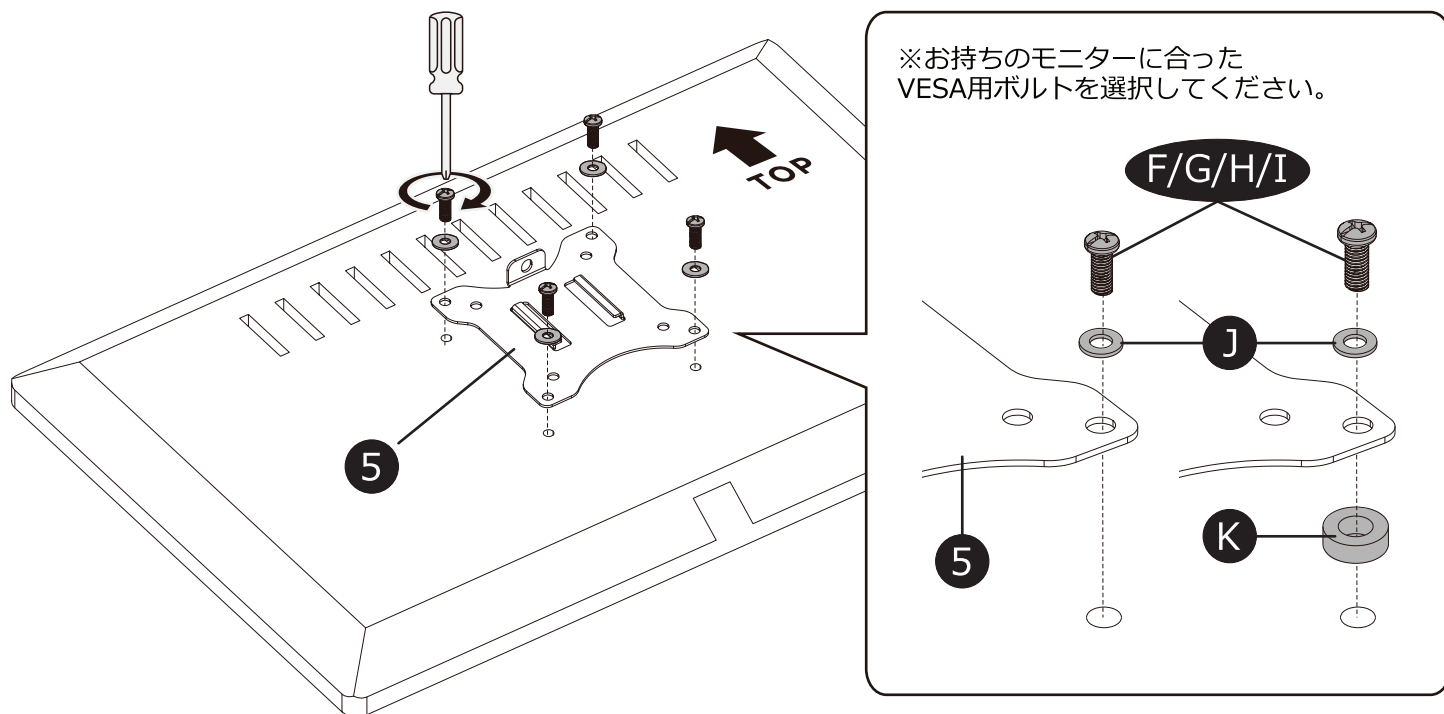


V 取り付け完了です。

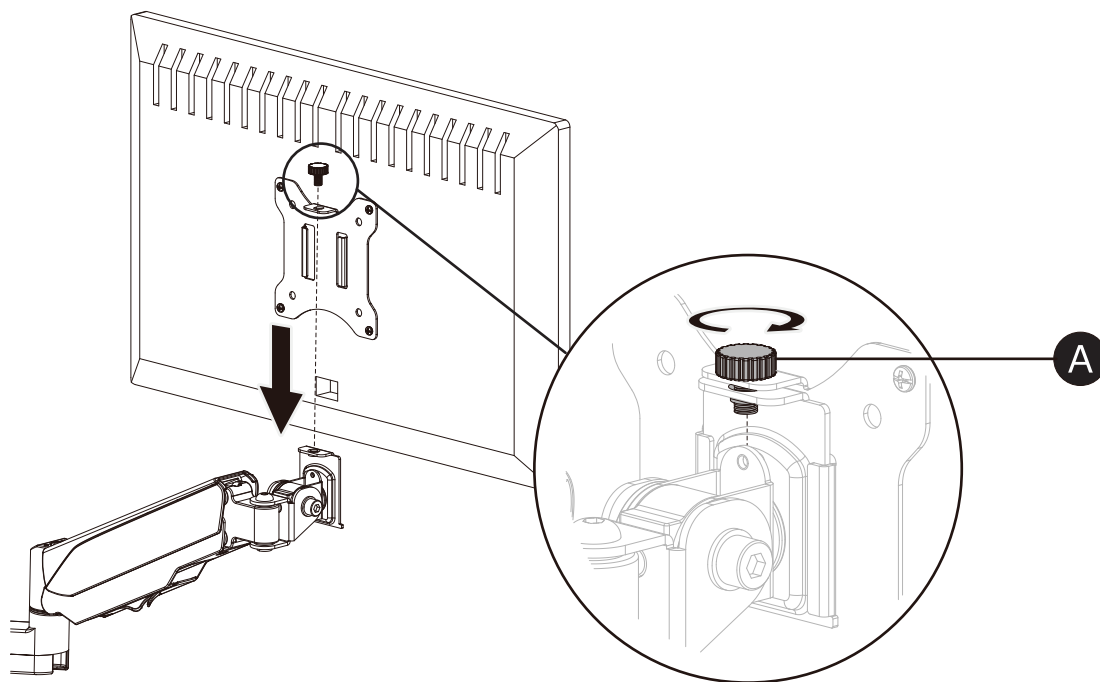


■ モニター（VESAマウント）の取り付け方法

- 1 ご使用になるモニターの背面に、⑤VESAマウントを取り付けます。
⑥～⑩の中から適切なVESA用ボルトを選択し、⑨ワッシャーを噛ませて固定してください。
※必要に応じて⑫スペーサーを取り付けてください。



- 2 アームにモニターをセットし、①Aボルトで固定します。
※モニターをアームにセットする際は、2人以上で作業してください。



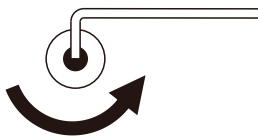
■ 各所調整方法

● アームの固定力調整

取り付けるカメラ・アームの重量によっては、アームが自動的に下がってしまう/上がってしまう場合があります。その際は、下記手順にしたがってアームの固定力を調整してください。

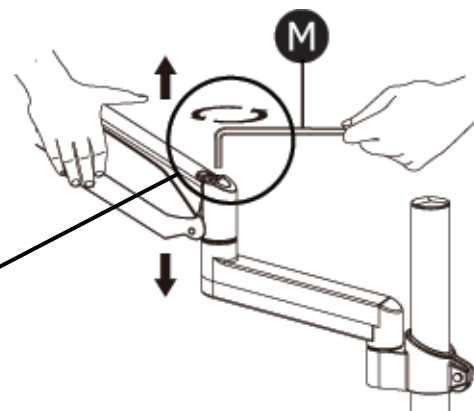
アームが下がってしまう場合

アームが下がらなくなるまで調整ネジを反時計回りに回してください。



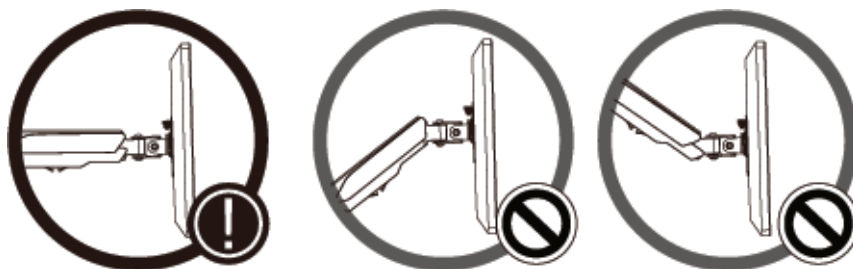
アームが上がってしまう場合

アームが上がらなくなるまで調整ネジを時計回りに回してください。



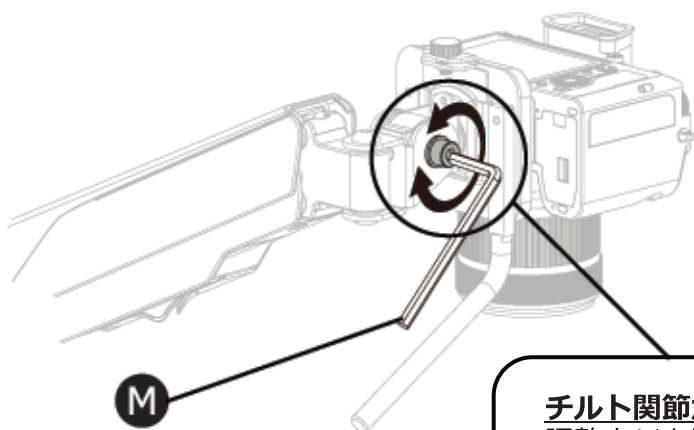
⚠ ネジの締めすぎに注意

※アームは水平に伸ばした状態で、必ず手で支えながら作業を行ってください。



● チルト関節の固定力調整

アーム先端にある雲台取付部のチルト関節（上下の角度調整）が硬すぎる/緩すぎる場合は、下記手順にしたがって固定力を調整してください。



⚠ ネジの締めすぎに注意

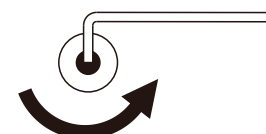
チルト関節が緩い場合

調整ネジを時計回りに回してください。調整ネジが締め、可動部分の固定力が増します。



チルト関節が硬い場合

調整ネジを反時計回りに回してください。調整ネジが緩み、可動部分が動かしやすくなります。



※必ずカメラ・モニターを手で支えながら、両手で作業を行ってください。

●ケーブル収納

アームの下部にケーブルを収納することができます。

収納したケーブルはお好みの位置に取り付けた⑫ケーブルクリップを使用することですっきりと整理することが可能です。

